

芸術専門学群

芸術専門学群

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修生申請可否	申請条件	開設母体
YAA1011	美術史学概論	1	1.0	1	春AB	火1	5C301	長田 年弘, 寺門 雄太郎, 林 みちこ, 水野 裕史	美術史学の目的、対象、方法論の基礎について、コース担当教員各々の専門分野に応じて具体的な事例を挙げながら講述する。	美術史学方法論1からの科目名変更			芸術専門学群
YAB1011	芸術支援学概論	1	1.0	1	春AB	金3	5C317	石崎 和宏, 直江 俊雄, 吉田 奈穂子, 箕輪 佳奈恵	現代社会における芸術活動の環境形成を支援するための理論と方法について、基礎的な知識を学ぶ。				芸術専門学群
YAC1011	洋画概論	1	1.0	1	春AB	火1	5C307	星 美加	西洋絵画史・日本洋画史の一連の流れと関係について概説し、今日に至るまでの日本の洋画について理解を深める。同時に西洋美術史、洋画史上の主要な画家とその作品の美術史的意義について学ぶ。				芸術専門学群
YAC1012	素描基礎演習1	2	2.0	1・2	春AB	木5.6	5C109	内藤 定香	静物をモチーフとした素描(木炭または鉛筆)により、基礎的な表現力と創造的な感覚を養う。各課題の終了後、テーマのチェック及び講評を行う。		△	本学大学院に在籍する者又は本学出身者に限る	芸術専門学群
YAC1112	油彩画基礎演習1	2	2.0	1・2	秋AB	火5.6		星 美加	油彩画の制作に取り組み、その表現効果に対する理解を深め、素材に対する基本的知識・技能を養う。		△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YAC1122	油彩画基礎演習2	2	2.0	1・2	秋AB	火5.6	5C303	仏山 輝美	油彩画の制作に取り組み、その表現効果に対する理解を深め、素材に対する基本的知識・技能を養う。		△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YAD1011	版画概論	1	1.0	1	春AB	金3	5C302	田島 直樹	版画を理解する上で重要な技法についての概説。版画の基本的4種種について、その発生、原理、制作手順、作品例について解説する。				芸術専門学群
YAD1012	版画基礎演習	2	2.0	1・2	秋AB	火5.6	6A105, 工房C204	田島 直樹	ふたつ異なる版種の版画制作を通して、版表現の幅広さを体感してもらう。本授業では、エッチング(銅版)とスクリーンプリントの作品制作を行う。				芸術専門学群
YAE1011	日本画概論	1	1.0	1	秋AB	火1	5C406	太田 圭, 程塚 敏明	絵画の中でジャンル分けされる「日本画」とは何か。その基本的意味及び特徴等について日本絵画史をたどりながら、技法・材料・概念の変遷を考察し、現代の日本画に対する理解を深める。(スライド・ビデオ使用)				芸術専門学群
YAE1022	素描基礎演習2	2	2.0	1・2	秋AB	木5.6	5C109	太田 圭, 山本 浩之	静物をモチーフとした素描(木炭または鉛筆)により、基礎的な表現力と創造的な感覚を養う。各課題の終了後、テーマのチェック及び講評を行う。		△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YAE1112	日本画基礎演習1	2	2.0	1・2	春C 夏季休業中	火5.6 集中		程塚 敏明	自分の手足、自画像の彩色写生を行うことにより、日本画表現に必要な基礎的描き方を養う。	人数制限あり	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YAE1122	日本画基礎演習2	2	2.0	1・2	秋AB	火5.6	アート&デザイン実習室1	程塚 敏明	モチーフ(リンゴ)の細密写生を基に、水干絵具による日本画制作を行う。日本画材料に対する基礎的知識・技能を養う。	人数制限あり	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YAF1011	彫塑概論	1	1.0	1	秋AB	火1	5C308	宮坂 慎司	彫塑の意義、特質その他彫塑全般について専門的立場から、その概要を理論的に説明する。意義については歴史から説き、造形的具体的な面からの説明を加え、その造形性・造形要素等に触れ、彫塑に対する認識を深める。1年生を主たる対象とするが、理由があれば他の学年に及ぶのも良い。				芸術専門学群
YAF1012	彫塑基礎演習1	2	2.0	1・2	春C夏季休業中	随時		宮坂 慎司, 大原 央聡	人物モデルを使用した型造による頭像を制作する。	人数制限あり	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YAF1022	彫塑基礎演習2	2	2.0	1・2	春C夏季休業中	随時		大原 央聡, 宮坂 慎司	型造による模刻を行い、立体に対する観察力、認識力を深め基礎的な立体造形力を養う。	人数制限あり	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YAF1032	彫塑基礎演習3	2	2.0	1・2	秋AB	火5.6	5C112	宮坂 慎司, 大原 央聡	型造による小品制作を通して立体に対する観察力、認識力を深め基礎的な立体造形力を養う。また粘土成形から石膏に移しかえる石膏型取り技法についても習得する。	人数制限あり		本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YAG1011	書概論	1	1.0	1	夏季休業中	随時		菅野 智明	書の意義や芸術性、中日書道の歴史を概説し、表現・鑑賞など書学の範囲や特性についても講述する。		7/4, 11, 18, 25, 8/14・5限		芸術専門学群
YAH1011	工芸概論	1	1.0	1	秋AB	木4	5C407	齋藤 敏寿	人類がモノを創造してきた歴史的背景からの洞察を加えながら、工芸(craft)の特性、意匠、機能、材料等の基礎的な成り立ちについて陶磁を中心に概説する。	実務経験教員			芸術専門学群
YAH1012	工芸基礎演習(ガラス)	2	2.0	1	秋AB	木5.6	工房C102	鄭 然燦	市販されているガラスを利用して加工を行い、ガラス素材について理解する。	人数制限あり 初日から参加必須 実務経験教員	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YAH1022	工芸基礎演習(陶磁)	2	2.0	1・2	秋AB	火5.6	5C111	齋藤 敏寿	土が陶に変化することから成り立つ造形の可能性を、素材の発見から熱による物質の変容を体感する演習を行う。	人数制限あり24名程度まで 実務経験教員	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YAH1032	工芸基礎演習(木工)	2	2.0	1・2	秋AB	木5.6	工房C113	宮原 克人	箱型椅子の制作を通して木材加工の基礎を学ぶ。	人数制限あり 実務経験教員	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YAJ1011	総合造形概論	1	1.0	1	秋AB	随時1		小野 裕子, 國安 孝昌	総合造形入門講座。スライド等を用いながら、その概要を講義する。	実務経験教員			芸術専門学群
YAJ1022	立体加工基礎演習	2	2.0	1・2	春AB	木5.6	6B101	小野 裕子	立体加工の諸技法の内「シリコーンゴム・樹脂」をとり上げ、その素材の特質などを作品制作を通して理解しながら、造形感覚とスキルを養う。	人数制限あり(25名) 初日から参加必須 実務経験教員	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YAK1011	構成概論	1	1.0	1	春AB	木4	5C506	山本 早里	構成の成立した背景と発展及び現代のアートやデザインとの関わりを造形の諸要素や秩序、表現性から捉え構成学を概説する。	実務経験教員			芸術専門学群
YAL1011	ビジュアルデザイン概論	1	1.0	1	秋AB	火1	5C216	田中 佐代子	タイポグラフィ、エディトリアルデザイン、広告デザインなど、現代のビジュアルデザインに関する基本的な知識を、様々な事例を紹介しながらわかりやすく講述する。	実務経験教員			芸術専門学群
YAL1012	グラフィックツール基礎演習	2	1.0	1・2	秋C	木5.6		學術情報メディアセンター B205, 學術情報メディアセンター B206 原 忠信, MOLEOD Roderick	Adobe Creative Suiteの使用方法を5つの制作課題を通じて学ぶ。Learn how to use Adobe Creative Suite through five production tasks.	人数制限あり 英語で授業 実務経験教員	△	各組織の事情及び各科目の特性並びに教育機器等の台数等により受け入れることが出来ないため	芸術専門学群

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修生申請可否	申請条件	開設母体
YAL1013	デジタル写真基礎演習	3	1.0	1-4	春A	火5.6	5C203	MCLEOD Roderick	デジタル一眼カメラを使用し、ライティングを含めた写真の撮影法を学ぶ。Photoshopなどを使用した画像加工技術と、インクジェットプリンタによる出力技術の習得も併せて行う。Using a digital single lens reflex (SLR) camera, learn photography techniques including lighting. We will also learn about image processing.	デジタル一眼カメラを所持していること(購入機材については初回のガイダンスで説明する)。Required equipment (e.g. Digital SLR) will be explained in the first class. 英語で授業。実務経験教員	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YAN1011	情報・プロダクトデザイン概論	1	1.0	1	春AB	水1	5C316	山中 敏正	デザインを人間性の源に存在するデザインマインドから生じるものと捉え、デザインの概念、適用範囲、経済社会との関係、について概説する。特に、情報デザインの観点から、コミュニケーションや道具やシステムの操作、また、製造物の設計や製造物を通じたデザイナーと社会の関わりについて、デザインの様々な事例を取り上げ、文化的側面と技術的側面から、その概念と今日的課題についても講述する。	実務経験教員			芸術専門学群
YAN1012	レンダリング基礎演習	2	1.0	1	春C	木5.6	5C301	山田 博之	スケッチ、作図の基本テクニックを体得し、魅力的なプレゼンテーション表現についての演習を行う。	実務経験教員	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YAP1011	環境デザイン概論	1	1.0	1	春AB	金3	5C416	野中 勝利、渡 和由	人間を取り巻く生活空間を包括的に対象とする環境デザインについて、その成り立ち、対象、範囲、背景、設計、計画の方法などについて総合的に講述する。				芸術専門学群
YAP1012	プレゼンテーション基礎演習	2	1.0	1	春A	木5.6	5C203	渡 和由	デザインの意図を効果的に表現するための技法について学習する。屋内外空間を対象として住環境の観察力や理解力と表現力を養いスケッチ・透視図・平面図・配置図・立面図・立体図などの作図技法を習得する。		△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YAO1011	建築デザイン概論	1	1.0	1	秋AB	金3	5C407	花里 俊廣	建築デザインに関する基礎的な理解を促すために、様々な話題を取り上げ、そこに込められた意味を探る。				芸術専門学群
YAO1012	建築製図基礎演習	2	1.0	1	秋C	火5.6	5C206	貝島 桃代、加藤 研	名作住宅の平面図、断面図、立面図のトレース図面、模型を制作する。	芸術専門学群生に限る 実務経験教員	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YAX1601	世界遺産学入門	1	1.0	2	春AB	火2	5C416	松井 敏也	世界遺産のしくみ、考え方について解説するとともに、国内外の具体的な事例を紹介する。				芸術専門学群
YAX3112	英語基礎演習A-1	2	0.5	2-4	春AB	月3	5C507	パニアニ マフシド	This course will provide students with opportunities to practice individual and group speech deliveries, as well as challenge their creativity through innovative projects.	英語で発表する能力を育成する。This class will be held in English. 英語で授業。	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YAX3122	英語基礎演習A-2	2	0.5	2-4	秋AB	月3	5C507	パニアニ マフシド	This course will provide students with opportunities to practice individual and group speech deliveries, as well as challenge their creativity through innovative projects.	英語で発表する能力を育成する。This class will be held in English. 英語で授業。	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YAX3212	英語基礎演習B-1	2	0.5	2-4	春AB	水3	5C507	パニアニ マフシド	This course will provide students with opportunities to practice individual and group speech deliveries, as well as challenge their creativity through innovative projects.	英語で発表する能力を育成する。This class will be held in English. 英語で授業。	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YAX3222	英語基礎演習B-2	2	0.5	2-4	秋AB	水3	5C507	パニアニ マフシド	This course will provide students with opportunities to practice individual and group speech deliveries, as well as challenge their creativity through innovative projects.	英語で発表する能力を育成する。This class will be held in English. 英語で授業。	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YAX3232	英語基礎演習C-1	2	0.5	2-4	春AB	木6	5C507	パニアニ マフシド	This course will provide students with opportunities to practice individual and group speech deliveries, as well as challenge their creativity through innovative projects.	英語で発表する能力を育成する。This class will be held in English. 英語で授業。	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YAX3242	英語基礎演習C-2	2	0.5	2-4	秋AB	木6	5C507	パニアニ マフシド	This course will provide students with opportunities to practice individual and group speech deliveries, as well as challenge their creativity through innovative projects.	英語で発表する能力を育成する。This class will be held in English. 英語で授業。	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YAZ1211	美術史概説A-1	1	1.0	1					古代から初期キリスト教時代にかけての西洋美術史における様式の変遷と基礎的な概念を概説する。	西暦奇数年度開講。			芸術専門学群
YAZ1221	美術史概説A-2	1	1.0	1	春AB	火2	5C317	寺門 臨太郎	中世から近世にかけての西洋美術史における様式の変遷と基礎的な概念を概説する。	西暦偶数年度開講。			芸術専門学群
YAZ1311	美術史概説B-1	1	1.0	1					飛鳥時代から江戸時代にかけての日本美術史における様式の変遷と基礎的な概念を概説する。	西暦奇数年度開講。			芸術専門学群
YAZ1321	美術史概説B-2	1	1.0	1	秋AB	火2	5C316	八木 春生	インドおよび中国の仏教美術史と飛鳥時代から奈良時代にかけての日本美術史における様式の変遷と基礎的な概念を概説する。	西暦偶数年度開講。			芸術専門学群
YAZ1411	デザイン史概説A	1	1.0	1	春AB	火2	5C316	山田 協太	建築を軸としながら、情報、プロダクト、ビジュアルにかかわるデザインの歴史を概説する。				芸術専門学群
YAZ1421	デザイン史概説B	1	1.0	1	秋AB	火2	5C416	山田 協太	建築を軸としながら、情報、プロダクト、ビジュアルにかかわるデザインの歴史を概説する。				芸術専門学群
YBA0231	美術史特講A-1	1	1.0	2・3					日本美術史上の具体的な事例について多面的に講述する。	美術史特講A-1からの科目名変更 西暦奇数年度開講。	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBA0241	美術史特講A-2	1	1.0	2・3					日本美術史上の具体的な事例について多面的に講述する。	美術史特講A-1-2からの科目名変更 西暦奇数年度開講。	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBA0251	美術史特講B-1	1	1.0	2・3	春AB	火4	6B203	林 みちこ	近・現代美術史に関する特定のテーマについての講述。	美術論特講-1からの科目名変更。 西暦偶数年度開講。	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBA0261	美術史特講B-2	1	1.0	2・3	秋AB	火4	6B203	林 みちこ	近・現代美術史に関する特定のテーマについての講述。	美術論特講-2からの科目名変更。 西暦偶数年度開講。	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBA0331	美術史特講C-1	1	1.0	2・3					西洋近世・近代美術史に関する特定のテーマについての講述。	美術史特講B-1-1からの科目名変更 西暦奇数年度開講。	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBA0341	美術史特講C-2	1	1.0	2・3					西洋近世・近代美術史に関する特定のテーマについての講述。	美術史特講B-1-2からの科目名変更 西暦奇数年度開講。	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBA0351	美術史特講D-1	1	1.0	2・3	春AB	木4	6B203	長田 年弘	西洋古代美術史に関する特定のテーマについての講述。	美術史特講B-1-1からの科目名変更。 西暦偶数年度開講。	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBA0361	美術史特講D-2	1	1.0	2・3	秋AB	木4	6B203	長田 年弘	西洋古代美術史に関する特定のテーマについての講述。	美術史特講B-1-2からの科目名変更。 西暦偶数年度開講。	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBA0371	アート展示論	1	1.0	2・3					展示に関する美術史的視点による講述と、実践的展示の理論と可能性についての考察。	西暦奇数年度開講。 実務経験教員	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修生申請可否	申請条件	開設母体
YBA0381	アート・テキスト論	1	1.0	2・3	春AB	月5	6B203	林 みちこ	視覚芸術を言語化するという美術史学の基本をふまえた、アートと言葉に関する特定課題の考察	西暦偶数年度開講。 実務経験教員	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBA0512	美術史演習A-1	2	2.0	2・3					近・現代美術史に関する文献の講読および関連テーマについての個別研究発表。	美術史演習A-1からの科目名変更。 西暦奇数年年度開講。	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBA0522	美術史演習A-2	2	2.0	2・3					近・現代美術史に関する文献の講読および関連テーマについての個別研究発表。	美術史演習A-2からの科目名変更。 西暦奇数年年度開講。	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBA0532	美術史演習B-1	2	2.0	2・3	春AB 春C	火5 火4.5	6B203	水野 裕史	日本美術史に関する文献の講読および関連テーマについての個別研究発表。	美術史演習A-1-1からの科目名変更。 西暦偶数年年度開講。	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBA0542	美術史演習B-2	2	2.0	2・3	秋AB 秋C	火5 火4.5	6B203	水野 裕史	日本美術史に関する文献の講読および関連テーマについての個別研究発表。	美術史演習A-1-2からの科目名変更。 西暦偶数年年度開講。	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBA0632	美術史演習C-1	2	2.0	2・3					西洋古代美術史に関する文献講読および関連テーマについての個別研究発表。	美術史演習A-1-2からの科目名変更。 西暦奇数年年度開講。	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBA0642	美術史演習C-2	2	2.0	2・3					西洋古代美術史に関する文献講読および関連テーマについての個別研究発表。	美術史演習B-1-1からの科目名変更。 西暦奇数年年度開講。	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBA0652	美術史演習D-1	2	2.0	2・3	春AB 春C	木5 木4.5	6B203	寺門 臨太郎	西洋近世・近代美術史に関する文献の講読および関連テーマについての個別研究発表。	美術史演習B-1-1からの科目名変更。 西暦偶数年年度開講。	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBA0662	美術史演習D-2	2	2.0	2・3	秋AB 秋C	木5 木4.5	6B203	寺門 臨太郎	西洋近世・近代美術史に関する文献の講読および関連テーマについての個別研究発表。	美術史演習B-1-2からの科目名変更。 西暦偶数年年度開講。	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBA0672	アート展示論演習	2	2.0	2・3					所与の空間における配置や具体的設置方法、照明等、展示にかかわる総合的な演習。オブジェクト・ハンドリングに関する実践的指導と見学演習を含む。YBA0371「アート展示論」を履修していることが望ましい。	西暦奇数年年度開講。 実務経験教員	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBA0682	アート・テキスト論演習	2	2.0	2・3	春C	月5.6 集中	5C406	林 みちこ	視覚芸術の言語化について、展覧会カタログのテキスト執筆や制作者による自作の叙述等、各自の課題に応じた実践的演習。YBA0381「アート・テキスト論」を履修していることが望ましい。	西暦偶数年年度開講。 実務経験教員	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBA0734	美術史文献学-1	4	2.0	2・3	秋AB 秋C	月5 月5.6	5C407	長田 年弘	美術史研究を進めるうえで求められる外国語による文献の実践的な扱いに関する講述と演習。	西暦偶数年年度開講。	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBA0744	美術史文献学-2	4	2.0	2・3					美術史研究を進めるうえで求められる古語ないし漢語による文献の実践的な扱いに関する講述と演習。	西暦奇数年年度開講。	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBA0932	学外演習I(美術史)	2	2.0	2	秋AB	集中		長田 年弘、寺門 臨太郎、林 みちこ、水野 裕史	美術作品や歴史的建築物などを实地において観察し、美術史の調査・研究の基本的な方法を演習する。		△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBA0942	学外演習II(美術史)	2	2.0	3	秋AB	集中		長田 年弘、寺門 臨太郎、林 みちこ、水野 裕史	美術作品や歴史的建築物などを实地において観察し、美術史の調査・研究の基本的な方法を演習する。		△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBB0211	美術展の企画運営-1	1	1.0	2・3	通年	集中			美術館・市民ギャラリー・地域での美術展・アートプロジェクトの企画運営について講述する。芸術支援の観点から美術展・アートプロジェクトを分析し、芸術活動の活性化を研究する。	2020年度限り 西暦偶数年年度開講。 実務経験教員			芸術専門学群
YBB0221	美術展の企画運営-2	1	1.0	2・3	通年	集中			美術館・市民ギャラリー・地域での美術展・アートプロジェクトの企画運営について講述する。芸術支援の観点から美術展・アートプロジェクトを分析し、芸術活動の活性化を研究する。	2020年度限り 西暦偶数年年度開講。 実務経験教員			芸術専門学群
YBB0311	芸術表現と支援ツール-1	1	1.0	2・3	春AB	木3	5C307	石崎 和宏	美術館や学校において芸術表現を支援するツールの広がりや概観し、それらの目的や観点、方法を考察して試作支援ツールを開発する。	西暦偶数年年度開講。			芸術専門学群
YBB0321	芸術表現と支援ツール-2	1	1.0	2・3	秋AB	木3	5C307	石崎 和宏	美術館や学校において芸術表現を支援するツールの広がりや概観し、それらの目的や観点、方法を考察して試作支援ツールを開発する。	西暦偶数年年度開講。			芸術専門学群
YBB0411	芸術学習のサポートとケア-1	1	1.0	2・3					学校教育・美術館教育・生涯学習などの様々な環境における芸術学習を支援するプログラムを立案・実行するための理論と方法を、主に講義を通して学ぶ。	西暦奇数年年度開講。			芸術専門学群
YBB0421	芸術学習のサポートとケア-2	1	1.0	2・3					学校教育・美術館教育・生涯学習などの様々な環境における芸術学習を支援するプログラムを立案・実行するための理論と方法を、主に講義と演習を通して学ぶ。	西暦奇数年年度開講。			芸術専門学群
YBB0502	学外演習I(芸術支援学)	2	1.5	1・2	通年	集中		石崎 和宏、直江 俊雄、吉田 奈穂子	現代社会における芸術支援の事例を实地に調査する。		△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBB0611	美術館事業の企画運営-1	1	1.0	2・3					美術館の三大機能である調査・研究、収集・保存、展示・教育の実践について講述する。美術館事業の活性化を研究する。	2021年度限り 西暦奇数年年度開講。 実務経験教員			芸術専門学群
YBB0621	美術館事業の企画運営-2	1	1.0	2・3					美術館の三大機能である調査・研究、収集・保存、展示・教育の実践について講述する。美術館事業の活性化を研究する。	2021年度限り 西暦奇数年年度開講。 実務経験教員			芸術専門学群
YBB0811	クリエイティブ・アート・ライティング-1	1	1.0	2・3	春AB	水1	5C302	直江 俊雄	芸術体験を言葉で伝えよう活動について学び、制作、研究、教育等における芸術支援の基礎となる能力を養う。	西暦偶数年年度開講。			芸術専門学群
YBB0821	クリエイティブ・アート・ライティング-2	1	1.0	2・3	秋AB	水1	5C302	直江 俊雄	芸術体験を言葉で伝えよう活動について学び、制作、研究、教育等における芸術支援の基礎となる能力を養う。	西暦偶数年年度開講。			芸術専門学群
YBB0832	芸術支援学演習A-I	2	1.0	1・2	秋A	随時	5C317	直江 俊雄、吉田 奈穂子	芸術支援に関する演習を行う。		△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBB0842	芸術支援学演習A-II	2	1.0	2・3	秋A	随時		直江 俊雄、吉田 奈穂子	芸術支援に関する演習を行う。		△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBB0852	芸術支援学演習B-I	2	1.0	1・2	秋ABC	随時	5C317	直江 俊雄、吉田 奈穂子	芸術支援に関する演習を行う。		△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBB0862	芸術支援学演習B-II	2	1.0	2・3	秋ABC	随時		直江 俊雄、吉田 奈穂子	芸術支援に関する演習を行う。		△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBB0872	芸術支援学演習C-I	2	1.0	1・2	秋C	随時		直江 俊雄、吉田 奈穂子	芸術支援に関する演習を行う。		△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBB0882	芸術支援学演習C-II	2	1.0	2・3	秋C	随時		直江 俊雄、吉田 奈穂子	芸術支援に関する演習を行う。		△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBB0902	学外演習II(芸術支援学)	2	1.5	2・3	通年	集中		石崎 和宏、直江 俊雄、吉田 奈穂子	現代社会における芸術支援の事例を实地に調査する。		△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBB1112	芸術支援学演習A-III	2	1.0	3・4	秋A	随時		直江 俊雄、吉田 奈穂子	芸術支援に関する演習を行う。		△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修生申請可否	申請条件	開設母体
YBB1122	芸術支援学演習B-111	2	1.0	3・4	秋ABC	随時		直江 俊雄, 吉田 奈穂子	芸術支援に関する演習を行う。		△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBB1132	芸術支援学演習C-111	2	1.0	3・4	秋C	随時		直江 俊雄, 吉田 奈穂子	芸術支援に関する演習を行う。		△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBB1142	美術館教育演習I	2	1.0	1・2	秋ABC	集中		直江 俊雄, 吉田 奈穂子	美術館教育に関する演習を行う。		△	本学大学院に在籍する者又は本学出身者に限る	芸術専門学群
YBB1152	美術館教育演習II	2	1.0	2・3	秋ABC	集中		直江 俊雄, 吉田 奈穂子	美術館教育に関する演習を行う。		△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBB1162	美術館教育演習III	2	1.0	3・4					美術館教育に関する演習を行う。	2021年度から開講 2020年度開講せず。	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBB1202	学外演習III(芸術支援学)	2	1.5	3・4	通年	集中		石崎 和宏, 直江 俊雄, 吉田 奈穂子	現代社会における芸術支援の事例を实地に調査する。		△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBC0201	洋面技法論	1	1.0	2	春AB	金1	5C404	内藤 定壽	油彩画、アクリル画を中心に、絵画表現材料・表現技法について詳しく説明し、西洋面の画面の構造について述べる。洋面コース必修。2年次に素描実習II、油絵基礎技法演習、油絵基礎実習と平行履修することが望ましい。				芸術専門学群
YBC0301	洋面構想論	1	1.0	2・3	秋AB	金1	5C404	福満 正志郎	洋面の作品制作における構想について、総論及び各論を解説する。制作の基幹となる構想の意味を考え、その契機、様態、発想法における柔軟で幅広い構想力について具体的な例にふれながら解説する。洋面コース必修。3年次に油絵実習II、洋面技法演習と平行履修することが望ましい。				芸術専門学群
YBC0402	油絵基礎技法演習	2	2.0	2	夏季休業中	随時1-6		福満 正志郎	各種描画用支持体の作製をおとして、材料・技法に関する基本的知識・技能を養う。		△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBC0503	油絵基礎実習	3	2.0	2	春C秋ABC	火2,3	5C114	福満 正志郎	描稿モデルの写生を通して、油絵の基礎的な表現技術の修得と、用具・材料の取扱いに對して理解を深めることを目標とする。	「油絵基礎技法演習」を履修済みのこと	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBC0513	素描実習I-1	3	1.5	1	春ABC	金4,5	5C109, 5C303	仏山 輝美, 山本 浩之	石膏像をモチーフに、対象を明確によって表現する素描に取り組む。物の見方、形態、構造、調子、動勢、空間と量感、質感などの基本的な造形要素を把握し基礎的描画力を養う。存在そのものの感動的な美を感じ、意欲的に制作する態度を培う。		△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBC0523	素描実習I-2	3	1.5	1	秋ABC	金4,5	5C109, 5C303	仏山 輝美, 山本 浩之	石膏像及び人体をモチーフに、対象を明確によって表現する素描に取り組む。物の見方、形態、構造、調子、動勢、空間と量感、質感などの基本的な造形要素を把握し基礎的描画力を養う。存在そのものの感動的な美を感じ、意欲的に制作する態度を培う。	「素描実習I-1」を履修済みのこと。	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBC0602	洋面技法演習	2	4.0	3	春AB秋AB	金2,3	6B406	内藤 定壽	アクリル絵具と油絵具の併用による混合技法を通じて、下地、顔料とメザムール、ワニス等について理解する。西洋面の技法の原理について深く理解する。	「油絵基礎技法演習」、「洋面技法論」を履修済であること。「油絵実習I-D-2」と並行履修すること。	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBC0633	素描実習II-A-1	3	1.5	2	春ABC	火4,5	5C109, 5C114	福満 正志郎, 星 美加	木炭又は鉛筆による石膏像及び人体の写生を主とする素描訓練を通して、観察力と造形感覚の向上をはかり、絵画表現の基礎技術の習得を目標とする。		△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBC0643	素描実習II-A-2	3	1.5	2	秋ABC	火4,5	5C109, 5C114	福満 正志郎	木炭又は鉛筆による石膏像及び人体の写生を主とする素描訓練を通して、観察力と造形感覚の向上をはかり、絵画表現の基礎技術の習得を目標とする。	素描実習II-A-1を履修済みのこと。	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBC0653	素描実習II-B-1	3	1.5	2	春ABC	金5,6	5C109, 5C114	福満 正志郎, 星 美加	木炭または鉛筆による石膏像及び人体の素描写生を通して、造形の基本となる形態、明暗、量、質、空間についての観察力と造形感覚を養い、絵画表現の基礎技術を習得させる。洋面コース必修。原則として2年次履修。素描実習Iを履修の上で素描実習IIA、油絵基礎実習との平行履修が望ましい。課題毎に作品提出し、評価と講評を受けること。		△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBC0663	素描実習II-B-2	3	1.5	2	秋ABC	金5,6	5C109, 5C114	星 美加	木炭または鉛筆による石膏像及び人体の素描写生を通して、造形の基本となる形態、明暗、量、質、空間についての観察力と造形感覚を養い、絵画表現の基礎技術を習得させる。		△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBC0753	油絵実習I-A-1	3	1.5	3	春ABC	月2,3	6A409	星 美加	人体モデルによる実習を通して、生命感に満ちた形態の追求やそれに伴う専門的技術の習得を図る。		△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBC0763	油絵実習I-A-2	3	1.5	3	秋ABC	月2,3	6A409	星 美加	人体モデルによる実習を通して、生命感に満ちた形態の追求やそれに伴う専門的技術の習得を図る。		△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBC0773	油絵実習I-B-1	3	1.5	3	春ABC	火4,5	6A409	内藤 定壽	人体モデルによる実習を通して、生命感に満ちた形態の追求やそれに伴う専門的技術の習得を図る。洋面コース必修。原則として3年次履修。素描実習II、油絵基礎技法演習、油絵基礎実習を履修の上で洋面構想論、洋面技法演習との平行履修が望ましい。課題作品を提出し講評を受けること。	「素描実習」4単位、「油絵基礎技法演習」、「油絵基礎実習」、「油絵実習I-B-1」を履修済みのこと	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBC0783	油絵実習I-B-2	3	1.5	3	秋ABC	火4,5	6A409	内藤 定壽	人体モデルによる実習を通して、生命感に満ちた形態の追求やそれに伴う専門的技術の習得を図る。洋面コース必修。原則として3年次履修。素描実習II、油絵基礎技法演習、油絵基礎実習を履修の上で洋面構想論、洋面技法演習との平行履修が望ましい。課題作品を提出し講評を受けること。	「素描実習」4単位、「油絵基礎技法演習」、「油絵基礎実習」、「油絵実習I-B-1」を履修済みのこと	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBC0793	油絵実習I-C-1	3	1.5	3	春ABC	木4,5	6A409	仏山 輝美	主に人体モデルを描く油彩画制作実習を通して、絵画における色彩の効果やその調和に着目した表現の手立てを修練する。また、絵具、滑き油などの使用に習熟し、油絵具の特性を活かして人体の肉感や肌の質感を表す描画力を養う。	特になし 特になし	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBC0853	油絵実習I-C-2	3	1.5	3	秋ABC	木4,5	6A409	仏山 輝美	主に人体モデルを描く油彩画制作実習を通して、絵画における色彩の効果やその調和に着目した表現の手立てを修練する。また、絵具、滑き油などの使用に習熟し、油絵具の特性を活かして人体の肉感や肌の質感を表す描画力を養う。	特になし 特になし	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBC0863	油絵実習I-D-1	3	1.5	3	春ABC	金4,5	6A409	福満 正志郎	人体モデルによる実習を通して、色彩の効果や、その調和について修練し、絵具、とき油などの使用に習熟する。また、油絵具の特性を生かして人体の肉感や肌の質感を表す描画力を養う。	「素描実習」4単位、「油絵基礎技法演習」、「油絵基礎実習」を履修済みのこと	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBC0873	油絵実習I-D-2	3	1.5	3	秋ABC	金4,5	6A409	福満 正志郎	人体モデルによる実習を通して、色彩の効果や、その調和について修練し、絵具、とき油などの使用に習熟する。また、油絵具の特性を生かして人体の肉感や肌の質感を表す描画力を養う。	「素描実習」4単位、「油絵基礎技法演習」、「油絵基礎実習」を履修済みのこと。「洋面技法演習」と並行履修すること。	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修生申請可否	申請条件	開設母体
YBC0903	洋画野外風景実習I	3	1.0	2	通年	随時		内藤 定壽, 福満 正志郎, 仏山 輝美, 星 美加	学外実習として、約1週間、特定の写生地に宿泊して、風景表現の実地指導を行う。	洋画コース対象	△	授業担当教員の判断による	芸術専門学群
YBC0913	洋画野外風景実習II	3	1.0	3	通年	随時		福満 正志郎, 内藤 定壽, 仏山 輝美, 星 美加	学外実習として、約1週間、特定の写生地に宿泊して、野外風景実習のIの成果をさらに深めるための実地指導を行う。	洋画コース対象	△	授業担当教員の判断による	芸術専門学群
YBC0923	洋画野外風景実習III	3	1.0	4	通年	随時		内藤 定壽, 福満 正志郎, 仏山 輝美, 星 美加	学外実習として、約1週間、特定の写生地に宿泊して、野外風景表現の実地指導を行う。	洋画コース対象	△	授業担当教員の判断による	芸術専門学群
YBC1013	油絵実習II-A-1	3	1.0	4	春AB	月4.5	6A410-2, 6A410-3	星 美加	人体モデル等による実習を通して、それぞれの感性を生かしながら、形態の追求や専門的技術の習熟を図り、自らの表現の方向を追求する。		△	授業担当教員の判断による	芸術専門学群
YBC1023	油絵実習II-A-2	3	1.0	4	春C秋A	月4.5	6A410-2, 6A410-3	星 美加	人体モデル等による実習を通して、それぞれの感性を生かしながら、形態の追求や専門的技術の習熟を図り、自らの表現の方向を追求する。		△	授業担当教員の判断による	芸術専門学群
YBC1033	油絵実習II-B-1	3	1.0	4	春AB	火2.3	6A410-2, 6A410-3	内藤 定壽	人体モデル等による実習を通して、調子・空間・動勢等の画面に於ける働きを理解し制作する表現力を養う。自己の表現に適する素材や技法を探索し、独自で普遍性のある表現に達する糸口を見出す。	「油絵実習」、「洋画技法演習」を履修済みであること	△	授業担当教員の判断による	芸術専門学群
YBC1043	油絵実習II-B-2	3	1.0	4	春C秋A	火2.3	6A410-2, 6A410-3	内藤 定壽	人体モデル等による実習を通して、調子・空間・動勢等の画面に於ける働きを理解し制作する表現力を養う。自己の表現に適する素材や技法を探索し、独自で普遍性のある表現に達する糸口を見出す。	「油絵実習」、「洋画技法演習」、「油絵実習II-B-1」を履修済みであること	△	授業担当教員の判断による	芸術専門学群
YBC1053	油絵実習II-C-1	3	1.0	4	春AB	木2.3	6A410-2, 6A410-3	仏山 輝美	人体の写生を通じて、主題であるモデルとそれとをとり巻く構景をいかに画面に表すかについて学ぶ。特に形態と色彩の連関に着目して画面全体の調和を構築する態度と技術を培う。		△	授業担当教員の判断による	芸術専門学群
YBC1063	油絵実習II-C-2	3	1.0	4	春C秋A	木2.3	6A410-2, 6A410-3	仏山 輝美	人体の写生を通じて、主題であるモデルとそれとをとり巻く構景をいかに画面に表すかについて学ぶ。特に形態と色彩の連関に着目して画面全体の調和を構築する態度と技術を培う。		△	授業担当教員の判断による	芸術専門学群
YBC1073	油絵実習II-D-1	3	1.0	4	春AB	金2.3	6A410-2, 6A410-3	福満 正志郎	人体モデルや各種のモチーフを基に油彩画等による制作実習を通して自らの表現の方向を見だし、想像力を高め、美的感覚と技法を洗練し、絵画的造形要素を表現の意図に沿って適切に用いる個性的な作品制作の能力を養う。	「油絵実習」、「洋画技法演習」を履修済みであること	△	授業担当教員の判断による	芸術専門学群
YBC1083	油絵実習II-D-2	3	1.0	4	春C秋A	金2.3	6A410-2, 6A410-3	福満 正志郎	人体モデルや各種のモチーフを基に油彩画等による制作実習を通して自らの表現の方向を見だし、想像力を高め、美的感覚と技法を洗練し、絵画的造形要素を表現の意図に沿って適切に用いる個性的な作品制作の能力を養う。	「油絵実習」、「洋画技法演習」、「油絵実習II-D-1」を履修済みであること	△	授業担当教員の判断による	芸術専門学群
YBD0813	版画基礎実習-1	3	1.5	2	通年	随時2,3		田島 直樹	版画表現の基礎的な技法を修得させると同時に、中等教育美術の「版画」に関する教材研究ともなり得ることを期す。木版画とスクリーンプリント版画について実習を行う。	「版画概論」を履修済みであること。	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBD0823	版画基礎実習-2	3	1.5	2	秋ABC	木2.3	6A105, 工房C204	田島 直樹	版画表現の基礎的な技法を修得させると同時に、中等教育美術の「版画」に関する教材研究ともなり得ることを期す。銅版画とコラグラフについて実習を行う。	「版画概論」「版画基礎実習-1」を履修済みであること。	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBD1202	リトグラフ演習	2	2.0	2・3	春C 春AB秋ABC	集中	6A105	鈴木 康弘	リトグラフのさまざまな技法を集中的に演習する。	「版画概論」「版画基礎実習-1・2」を履修していること。西暦偶数年度開講。	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBD1323	版画実習A-1	3	1.5	3	通年	随時		田島 直樹	複数の版のかけ合わせによる版画制作。木版画の実習を行う。色の摺り重ねによって絵を作るため、そのメカニズムの理解が大切になる。	「版画基礎実習」を履修済みであること。	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBD1333	版画実習A-2	3	1.5	3	秋ABC	火2.3	6A105	田島 直樹	複数の版のかけ合わせによる版画制作。スクリーンプリントとリトグラフの実習を行う。色の摺り重ねによって絵を作るため、そのメカニズムの理解が大切になる。	「版画基礎実習」「版画実習A-1」を履修済みであること。	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBD1343	版画実習B-1	3	1.5	3	通年	随時		田島 直樹	銅版画の技法は他の版画に比較して、多岐にわたる奥深い。さまざまな銅版画の技法を学ぶことにより、技術の修得のみならず、技法によってイメージを触発され、新しい表現へと向かわしめることを期す。春学期はオンラインモックアップによる自画像及び、様々な技法の実験制作を行う。	「版画基礎実習」を履修済みであること。	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBD1353	版画実習B-2	3	1.5	3	秋ABC	水2.3	工房C204	田島 直樹	銅版画の技法は他の版画に比較して、多岐にわたる奥深い。さまざまな銅版画の技法を学ぶことにより、技術の修得のみならず、技法によってイメージを触発され、新しい表現へと向かわしめることを期す。秋学期は各自技法を選び、テーマを設定して自主制作するが、どちらかと言えは技法に触発された表現を期待したい。	「版画基礎実習」「版画実習B-1」を履修済みであること。	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBE0201	日本画技法論	1	1.0	2	秋AB	火1		山本 浩之	日本画制作における諸技法と材料について解説する。	日本画基礎実習と平行履修すること。			芸術専門学群
YBE0302	日本画鑑賞研究	2	1.0	3	通年	随時		太田 圭, 程塚 敏明, 山本 浩之	古典から現代までの日本画の鑑賞を通して美術史的な背景を調査し、作品を複製、文章化することで、日本画表現の理解を深める。	日本画領域の学生に限る。	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBE0402	日本画技法演習	2	4.0	3	秋A 秋BC 秋ABC	集中	金2.3 金2.3 集中	程塚 敏明, 山本 浩之	古典模写を通じて日本画で使用する絵具をはじめとした各素材と技法の理解を深める。また箔や裏打ちの基本的な諸技法について演習を通して学ぶ。	「日本画基礎実習1,2」を履修済みであること。	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBE0563	日本画実習I-A-1	3	1.5	3	春ABC	月2.3	6B403	程塚 敏明	実習を通して日本画における形態について学習し、併せて日本画材料と描写との関係についても理解を深めることにより、多様な描写による表現の可能性を追求する。	「日本画基礎実習1,2」を履修済みであること。	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBE0573	日本画実習I-A-2	3	1.5	3	秋ABC	月2.3	6B403	程塚 敏明	実習を通して日本画における形態について学習し、併せて日本画材料と描写との関係についても理解を深めることにより、多様な描写による表現の可能性を追求する。	「日本画実習I-A-1」を履修済みであること。	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBE0583	日本画実習I-B-1	3	1.5	3	春ABC	火4.5	6B403	太田 圭	実習を通して日本画における空間表現ならびに構図について学習し、併せて日本画材料と表現技法との関係についても理解を深めることにより、多様な空間表現及び画面構成の可能性を追求する。	「日本画基礎実習1,2」を履修済みであること。	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBE0593	日本画実習I-B-2	3	1.5	3	秋ABC	火4.5	6B403	太田 圭	実習を通して日本画における空間表現ならびに構図について学習し、併せて日本画材料と表現技法との関係についても理解を深めることにより、多様な空間表現及び画面構成の可能性を追求する。	「日本画実習I-B-1」を履修済みであること。	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修生申請可否	申請条件	開設母体
YBE0653	日本画実習I-0-1	3	1.5	3	春ABC	木4.5	6B403	山本 浩之	実習を通して、人体美の把握・プロポーション・動き・質量感の表現について学習し、併せて構図及び表現技法との関係についても理解を深めることにより、日本画制作における人体表現の可能性を追求する。	「日本画基礎実習1.2」を履修済みであること。	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBE0663	日本画実習I-0-2	3	1.5	3	秋ABC	木4.5	6B403	山本 浩之	実習を通して、人体美の把握・プロポーション・動き・質量感の表現について学習し、併せて構図及び表現技法との関係についても理解を深めることにより、日本画制作における人体表現の可能性を追求する。	「日本画実習I-0-1」を履修済みであること。	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBE0673	日本画実習I-D-1	3	1.5	3	春ABC	金4.5	6B403	程塚 敬明	実習を通して、個々の表現意図から作品へ展開する手段について学習し、併せて日本画材料と表現技法との関係についても理解を深めることにより、多様な日本画表現の可能性を追求する。	「日本画基礎実習1.2」を履修済みであること。	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBE0683	日本画実習I-D-2	3	1.5	3	秋ABC	金4.5	6B403	程塚 敬明	実習を通して、個々の表現意図から作品へ展開する手段について学習し、併せて日本画材料と表現技法との関係についても理解を深めることにより、多様な日本画表現の可能性を追求する。	「日本画実習I-D-1」を履修済みであること。	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBE0693	日本画実習II-A-1	3	1.5	4	春ABC	月4.5	6B401	山本 浩之	実習を通して日本画における形態と描写の関係について追求し、日本画材料と表現の必然性について実践的に制作を行うことで、独自の描写表現と技法を習得する。	「日本画実習I-A.B.C.D」「日本画技法演習」を履修済みであること。	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBE0703	日本画実習II-A-2	3	1.5	4	秋ABC	月4.5	6B401	山本 浩之	実習を通して日本画における形態と描写の関係について追求し、日本画材料と表現の必然性について実践的に制作を行うことで、独自の描写表現と技法を習得する。	「日本画実習II-A-1」を履修済みであること。	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBE0713	日本画実習II-B-1	3	1.0	4	春AB	火2.3	6B401	程塚 敬明	実習を通して日本画における空間表現ならびに構図について追求し、日本画材料と表現の必然性について実践的に制作を行うことで、独自の空間表現と構図力を習得する。	「日本画実習I-A.B.C.D」「日本画技法演習」を履修済みであること。	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBE0723	日本画実習II-B-2	3	1.0	4	春C秋A	火2.3	6B401	程塚 敬明	実習を通して日本画における空間表現ならびに構図について追求し、日本画材料と表現の必然性について実践的に制作を行うことで、独自の空間表現と構図力を習得する。	「日本画実習II-B-1」を履修済みであること。	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBE0773	日本画実習II-C-1	3	1.0	4	春AB	木2.3	6B401	太田 圭	人体モデルの写生を通して人体の造形要素とともに肉面的な要素についても追求し、日本画材料と人体表現の方法について実践的に制作を行うことで、独自の表現を習得する。	「日本画実習I-A.B.C.D」「日本画技法演習」を履修済みであること。	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBE0783	日本画実習II-C-2	3	1.0	4	春C秋A	木2.3	6B401	太田 圭	人体モデルの写生を通して人体の造形要素とともに肉面的な要素についても追求し、日本画材料と人体表現の方法について実践的に制作を行うことで、独自の表現を習得する。	「日本画実習II-C-1」を履修済みであること。	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBE0793	日本画実習II-D-1	3	1.0	4	春AB	金2.3	6B401	程塚 敬明	実習を通して、個々の表現意図から作品へ展開する方法について追求し、実践的に制作を行うことで高度な表現技法の習得と、独自の表現力を養う。	「日本画実習I-A.B.C.D」「日本画技法演習」を履修済みであること。	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBE0803	日本画実習II-D-2	3	1.0	4	春C秋A	金2.3	6B401	程塚 敬明	実習を通して、個々の表現意図から作品へ展開する方法について追求し、実践的に制作を行うことで高度な表現技法の習得と、独自の表現力を養う。	「日本画実習II-D-1」を履修済みであること。	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBE0833	野外風景実習I	3	1.0	2	通年	集中		太田 圭、程塚 敬明、山本 浩之	学外実習として、約1週間、特定の写生地に宿泊して、風景写生を行う。	日本画領域対象。	△	授業担当教員の判断による	芸術専門学群
YBE0843	野外風景実習II	3	1.0	3	通年	集中		太田 圭、程塚 敬明、山本 浩之	学外実習として、約1週間、特定の写生地に宿泊して、風景表現の実習を行う。	日本画領域対象。「野外風景実習I」を履修済みであること。	△	授業担当教員の判断による	芸術専門学群
YBE1113	日本画基礎実習1	3	1.5	2	春ABC	火2.3	6A311、6A408-1	太田 圭、程塚 敬明、山本 浩之	花の写生をもとに日本画材料を使用した実習を通し、日本画の基本となるものの描き方や、基礎的な表現技法の習得と材料の取り扱いについて学習する。	「日本画基礎実習1.2」を履修済みであること。	△	授業担当教員の判断による	芸術専門学群
YBE1123	日本画基礎実習2	3	1.5	2	秋ABC	火2.3	6A311、6A408-1	太田 圭、程塚 敬明、山本 浩之	種々のモチーフの写生をもとに日本画材料を使用した実習を通し、日本画の基本となるものの描き方や、基礎的な表現技法の習得と材料の取り扱いについて学習する。	「日本画基礎実習1」を履修済みであること。	△	授業担当教員の判断による	芸術専門学群
Y221013	彫塑特別実習I	3	1.0	3	通年	随時		大原 央聡、宮坂 慎司	彫塑領域における学習研究の成果を展示を通して総合的に検討する。	彫塑コースの学生に限る	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
Y221023	彫塑特別実習II	3	1.0	4	通年	随時		大原 央聡、宮坂 慎司	彫塑領域における学習研究の成果を展示を通して総合的に検討する。	彫塑コースの学生に限る	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBF0214	彫塑論・演習I	4	1.0	2	春AB	金1集中	芸術B141	大原 央聡、宮坂 慎司	彫塑表現について、主として、素材論、技法論の立場から、その性質を解明する。また近現代における彫刻の動向についても学習し、彫造実習、特選実習、テラコッタ実習、に必要な事項についての理解、及び知識を身につける。	「彫塑概論」を履修していること	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBF0224	彫塑論・演習II	4	1.0	2	秋AB	金1	芸術B141	大原 央聡、宮坂 慎司	彫塑表現について、主として、素材論、技法論の立場から、その性質を解明する。また近現代における彫刻の動向についても学習し、木彫実習・木彫制作に必要な事項についての理解、及び知識を身につける。	「彫塑論・演習I」を履修していること	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBF0453	塑造実習II-A-1	3	1.5	3	春C夏季休業中	随時		大原 央聡、宮坂 慎司	塑造による等身大全身像を制作する。立ちポーズや座りポーズの制作実習を通して、量塊を決定する面、量塊の構築性や空間等、立体の成立に伴う造形要素について理解を深めると共に、併せて彫塑的立体把握の能力を更に養う。表現力にあっては塑造実習Iで培われたものをより高次のものへと発展させる。	「塑造実習I-A.B」を履修済みであること	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBF0463	塑造実習II-A-2	3	1.5	3	秋ABC	月2.3	6A102、6A103、5C113	大原 央聡、宮坂 慎司	塑造による等身大全身像を制作する。立ちポーズや座りポーズの制作実習を通して、量塊を決定する面、量塊の構築性や空間等、立体の成立に伴う造形要素について理解を深めると共に、併せて彫塑的立体把握の能力を更に養う。表現力にあっては塑造実習Iで培われたものをより高次のものへと発展させる。	「塑造実習I-A.B」を履修済みであること	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBF0473	塑造実習II-B-1	3	1.5	3	春C夏季休業中	随時		大原 央聡、宮坂 慎司	塑造実習Iで得た基礎的な形態把握力と表現力をもとに、人体全身像を対象として、更に高度な彫塑的立体把握の能力と表現力を養う。特に量塊の配置と全体の動勢、量感豊かな表現に重点をおいて学習する。	「塑造実習I-A.B」を履修済みであること	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBF0483	塑造実習II-B-2	3	1.5	3	秋ABC	火4.5	6A102、6A103、5C113	大原 央聡、宮坂 慎司	塑造実習Iで得た基礎的な形態把握力と表現力をもとに、人体全身像を対象として、更に高度な彫塑的立体把握の能力と表現力を養う。特に量塊の配置と全体の動勢、量感豊かな表現に重点をおいて学習する。	「塑造実習I-A.B」を履修済みであること	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBF0493	塑造実習II-C-1	3	1.5	3	春C夏季休業中	随時		大原 央聡、宮坂 慎司	人体を表現対象とする人体全身塑造を通して、彫塑的立体把握の能力を養成すると共に、塑造実習Iで培得した表現能力をより高次のものへと発展させる。	「塑造実習I-A.B」を履修済みであること	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBF0503	塑造実習II-C-2	3	1.5	3	秋ABC	水2.3	6A102、6A103、5C113	大原 央聡、宮坂 慎司	人体を表現対象とする人体全身塑造を通して、彫塑的立体把握の能力を養成すると共に、塑造実習Iで培得した表現能力をより高次のものへと発展させる。	「塑造実習I-A.B」を履修済みであること	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修生申請可否	申請条件	開設母体
YBF0553	塑造実習II-D-1		3	1.5	3	春C夏季休業中	随時	大原 央聡, 宮坂 慎司	人体全身像を表現対象として、彫塑的立体把握の能力を養うと共に、塑造実習Iで得た表現能力をより高次なものへと導く。	「塑造実習I-A, B」を履修済みであること	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBF0563	塑造実習II-D-2		3	1.5	3	秋ABC	金4, 5	6A102, 6A103, 6A113 大原 央聡, 宮坂 慎司	人体全身像を表現対象として、彫塑的立体把握の能力を養うと共に、塑造実習Iで得た表現能力をより高次なものへと導く。	「塑造実習I-A, B」を履修済みであること	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBF0573	塑造実習III-A		3	1.5	4	春C夏季休業中	随時	大原 央聡, 宮坂 慎司	塑造実習IIと同様人体全身像を表現対象として等身大作品を制作する。今迄修得した表現力を原点として、量塊及びその構造的、フォルム等、より高度な彫塑における諸能力、諸感覚力の伸展を制作を通して総合的に図る。	「塑造実習II-A, B, C, D」を履修済みであること	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBF0583	塑造実習III-B		3	1.5	4	春C夏季休業中	随時	大原 央聡, 宮坂 慎司	塑造実習IIと同様人体全身像を表現対象として等身大作品を制作する。今迄修得した表現力を原点として、量塊及びその構造的、フォルム等、より高度な彫塑における諸能力、諸感覚力の伸展を制作を通して総合的に図る。	「塑造実習II-A, B, C, D」を履修済みであること	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBF0593	塑造実習III-C		3	1.5	4	春C夏季休業中	随時	大原 央聡, 宮坂 慎司	塑造実習IIで修得した表現力を原点として、人体全身像制作を通してより高度な彫塑における諸能力、諸感覚力の伸展を図る。	「塑造実習II-A, B, C, D」を履修済みであること	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBF0633	塑造実習III-D		3	1.5	4	春C夏季休業中	随時	大原 央聡, 宮坂 慎司	塑造実習IIで修得した表現力を原点として、人体全身像制作を通してより高度な彫塑における諸能力、諸感覚力の伸展を図る。	「塑造実習II-A, B, C, D」を履修済みであること	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBF0643	彫刻基礎実習		3	1.5	2	秋ABC	木5, 6	6A114, 6A115 大原 央聡	木材を用いて小品の制作を行う。木彫用具の基本的な使用方法や木彫表現の基礎を修得する。	人数制限あり	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBF0733	彫刻実習I-A-1		3	1.5	3	春C夏季休業中	随時	大原 央聡	手彫りを主体として木彫の基礎的な感覚と技術を習得する。等身大の胸像を模倣を使って制作し、木彫表現の可能性を追求する。	「彫刻基礎実習」を履修していることが望ましい	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBF0743	彫刻実習I-A-2		3	1.5	3	秋ABC	木2, 3	6A114, 6A115 大原 央聡	手彫りを主体として木彫の基礎的な感覚と技術を習得する。彫刻実習I-A-1での制作を基に、さらに木彫表現の可能性を追求する。	「彫刻実習I-A-1」を履修していること	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBF0753	彫刻実習I-B-1		3	1.5	3	春C夏季休業中	集中	大原 央聡, 宮坂 慎司	石彫の基礎的な実習を行う。工具鋼の鍛造による鑿の制作から始めて、ハンド工具により大理石や御影石などの中硬度石の制作実習を行う。	人数制限あり	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBF0763	彫刻実習I-B-2		3	1.5	3	秋ABC	金2, 3	工房 C110 大原 央聡, 宮坂 慎司	石彫の基礎的な実習を行う。工具鋼の鍛造による鑿の制作から始めて、ハンド工具により大理石や御影石などの中硬度石の制作実習を行う。	「彫刻実習I-B-1」を履修していること	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBF0833	彫刻実習II-A		3	1.5	4	春C夏季休業中	随時	大原 央聡	彫刻実習I-Aに引き続き手彫りを主体としながらも一部電動工具も併用し、各種の木材による彫刻表現の可能性を追求する。各自自由に題材を選んで小品を制作することによって、より高度な表現感覚と技術の習得を促す。	「彫刻実習I-A-2」を履修済みであること	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBF0843	彫刻実習II-B		3	1.5	4	春C夏季休業中	随時	大原 央聡, 宮坂 慎司	彫刻実習I-Bに引続いてハンド工具による手彫りを主とした実習を行う。大理石、安山岩(小粒石)、御影石、斑瀧石(黒御影石)などの中ブロック石材により石彫表現の可能性をさぐる。直彫りを第一とするが、併せて墨取機やコンパスによる複写法の技術も修得し、石彫表現のより高度な技術と感覚を身に付ける。	「彫刻実習I-B-2」を履修済みであること	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBF0933	鑄造実習I		3	1.5	3	春C夏季休業中	随時	大原 央聡, 宮坂 慎司, 中村 義孝	銅型石膏鑄造法の基本的な原理を理解し、実際に粘土でリーフ原型を制作し、鑄造の全工程を体験する。これらの制作を通して立体造形とプロセスの素材とのかかわり合いを実感し彫塑の基礎的な感覚と技術を習得する。制作工程の中には、その性質上、時間を察り替えて集中的に行わなければならないことがある。	人数制限あり	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBF0943	鑄造実習II		3	1.5	4	秋ABC	火2, 3 集中	6A104, 工房 C112 大原 央聡, 宮坂 慎司	頭像制作・鑄造の演習を通して、ブロンズの素材を生かした彫塑的表現力を養うとともに、中子を用いた鋳石膏鑄造法の基本的な技法を修得する。制作工程の中には、その性質上、時間を察り替えて集中的に行わなければならないことがある。	鑄造実習Iを履修していること	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBF1023	彫塑特別実習		3	1.0	4				彫塑領域における学習研究の成果を展示を通して総合的に検討する。	彫塑コース・領域対象	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBF1102	学外演習(彫塑)		2	1.0	3+4	通年	随時	大原 央聡, 宮坂 慎司	現存する歴史的な作品、あるいは、現代彫刻の作品を、実地に訪ねて研究する。また、そのための予備知識としての資料の収集整理及び結果の報告についても演習する。	彫塑コース・領域対象	△	授業担当教員の判断による	芸術専門学群
YBF1233	塑造実習I-A-1		3	1.5	2	春C夏季休業中	随時	大原 央聡, 宮坂 慎司	塑造による人体胸像・全身像制作を主とする。基礎的な彫塑把握とその表現を第一とし、一個の塊として対象を把握し表現する能力を養う。人物モデルによる実習制作を通して、観察力を鋭敏にし、大膽みに形態を把握することを主目標とする。	「造形技法実習C彫塑-1, 2」または「彫塑基礎演習1, 2, 3」の履修者を優先する。人数制限あり。	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBF1243	塑造実習I-A-2		3	1.5	2	秋ABC	月4, 5	6A110 大原 央聡, 宮坂 慎司	塑造による人体胸像・全身像制作を主とする。基礎的な彫塑把握とその表現を第一とし、一個の塊として対象を把握し表現する能力を養う。人物モデルによる実習制作を通して、観察力を鋭敏にし、大膽みに形態を把握することを主目標とする。	「塑造実習I-A-1」を履修済みであること。	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBF1253	塑造実習I-B-1		3	1.5	2	春C夏季休業中	随時	宮坂 慎司, 大原 央聡	塑造による人体胸像・全身像制作を主とする。基礎的な彫塑把握とその表現を第一とし、一個の塊として対象を把握し表現する能力を養う。人物モデルによる実習制作を通して、観察力を鋭敏にし、大膽みに形態を把握することを主目標とする。	「造形技法実習C彫塑-1, 2」または「彫塑基礎演習1, 2, 3」の履修者を優先する。人数制限あり。	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBF1263	塑造実習I-B-2		3	1.5	2	秋ABC	火2, 3	6A110 宮坂 慎司, 大原 央聡	塑造による人体胸像・全身像制作を主とする。基礎的な彫塑把握とその表現を第一とし、一個の塊として対象を把握し表現する能力を養う。人物モデルによる実習制作を通して、観察力を鋭敏にし、大膽みに形態を把握することを主目標とする。	「塑造実習I-B-1」を履修済みであること。	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBF1313	テラコッタ実習		3	1.5	2-4	春C夏季休業中	随時	宮坂 慎司, 大原 央聡	テラコッタ技法により塑造制作を行う。手捻法(輪轆)による低火度の焼成、型込め法による高温焼成を行う。		△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBF9017	彫塑領域研究I		7	1.0	2	春AB	随時	大原 央聡, 宮坂 慎司	彫塑領域におけるガイダンスを行い、履修方法・カリキュラムに関する検討を行う。		△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBF9027	彫塑領域研究II		7	1.0	3				彫塑領域におけるガイダンスを行い、履修方法・カリキュラムに関する検討を行う。作品発表を通して学習研究の成果を総合的に検討する。	彫塑領域の学生に限る 2021年度より開講 2020年度開講せず。	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBF9037	彫塑領域特別演習I		7	1.0	3				彫塑領域におけるガイダンスを行い、履修方法・カリキュラムに関する検討を行う。作品発表を通して学習研究の成果を総合的に検討する。	彫塑領域の学生に限る 2021年度より開講 2020年度開講せず。	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBF9047	彫塑領域特別演習II		7	1.0	4				彫塑領域における卒業研究の指導を行う。	彫塑領域の学生に限る 2022年度より開講 2020年度開講せず。	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBF9057	彫塑領域特別演習III		7	1.0	4				彫塑領域における卒業研究の指導を行う。	彫塑領域の学生に限る 2022年度より開講 2020年度開講せず。	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBG0211	書鑑賞論I		1	1.5	2	春ABC	火3	6A405 尾川 明穂	書における鑑賞の重要性を説き、中国・日本における鑑賞行為やその歴史、形態について講述する。				芸術専門学群

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修生申請可否	申請条件	開設母体
YBG0221	書鑑賞論I	1	1.5	2	秋ABC	火3	6A405	尾川 明穂	書における鑑賞の重要性を説き、中国・日本における鑑賞行為やその歴史・形態について講述する。				芸術専門学群
YBG0311	書学方法論I	1	1.5	3	春ABC	木3	6A405	尾川 明穂	中国書法全般にわたる研究方法について、特に文献・工具書等の活用法という側面に主眼を置いてこれを考える。				芸術専門学群
YBG0321	書学方法論II	1	1.5	3	秋ABC	木3	6A405	尾川 明穂	中国書法全般にわたる研究方法について、特に文献・工具書の活用法という側面に主眼を置いてこれを考える。				芸術専門学群
YBG0413	書実習基礎I-1	3	1.5	1	春ABC	金4.5	6A405	森岡 隆, 尾川 明穂	漢字と仮名の古典的名跡を学び、実作面における基礎力の養成をめざす。		△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBG0423	書実習基礎I-2	3	1.5	1	秋ABC	金4.5	6A405	森岡 隆, 尾川 明穂	漢字と仮名の古典的名跡を学び、実作面における基礎力の養成をめざす。		△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBG0543	書実習基礎II-1	3	1.5	2	春ABC	火4.5	6A403	菅野 智明, 尾川 明穂	中国書法史上の古典的名跡を範本として、漢字書法の基礎的技法を学び、創作への足固めとする。		△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBG0553	書実習基礎II-2	3	1.5	2	秋ABC	火4.5	6A403	菅野 智明, 尾川 明穂	中国書法史上の古典的名跡を範本として、漢字書法の基礎的技法を学び、創作への足固めとする。		△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBG0653	書実習漢字制作A-1	3	1.5	2・3	春ABC	木4.5	6A405	尾川 明穂	中国書法史上の古典的名跡を範本として、漢字書法の基礎的技法を学び、創作への足固めとする。	西暦偶数年度開講。	△	授業担当教員の判断による	芸術専門学群
YBG0663	書実習漢字制作A-2	3	1.5	2・3	秋ABC	木4.5	6A405	尾川 明穂	中国書法史上の古典的名跡を範本として、漢字書法の基礎的技法を学び、創作への足固めとする。	西暦偶数年度開講。	△	授業担当教員の判断による	芸術専門学群
YBG0673	書実習漢字制作B-1	3	1.5	2・3					中国書法史上の古典的名跡を範本として、漢字書法の基礎的技法を学び、創作への足固めとする。	西暦奇数年度開講。	△	授業担当教員の判断による	芸術専門学群
YBG0683	書実習漢字制作B-2	3	1.5	2・3					中国書法史上の古典的名跡を範本として、漢字書法の基礎的技法を学び、創作への足固めとする。	西暦奇数年度開講。	△	授業担当教員の判断による	芸術専門学群
YBG0693	書実習漢字制作C-1	3	1.5	4	春ABC	水1.2	6A403	尾川 明穂	中国書法史上の古典的名跡を範本として、漢字書法の基礎的技法を学び、創作への足固めとする。		△	授業担当教員の判断による	芸術専門学群
YBG0703	書実習漢字制作C-2	3	1.5	4	秋ABC	水1.2	6A403	尾川 明穂	中国書法史上の古典的名跡を範本として、漢字書法の基礎的技法を学び、創作への足固めとする。		△	授業担当教員の判断による	芸術専門学群
YBG0743	書実習仮名制作A-1	3	1.5	2・3	春ABC	金3.4	6A404	森岡 隆	代表的な古筆の臨書・做書を通して仮名技法と構成美を学び、あわせて大学作品への展開を図る。	西暦偶数年度開講。	△	授業担当教員の判断による	芸術専門学群
YBG0753	書実習仮名制作A-2	3	1.5	2・3	秋ABC	金3.4	6A404	森岡 隆	代表的な古筆の臨書・做書を通して仮名技法と構成美を学び、あわせて大学作品への展開を図る。	西暦偶数年度開講。	△	授業担当教員の判断による	芸術専門学群
YBG0763	書実習仮名制作B-1	3	1.5	2・3					代表的な古筆の臨書・做書を通して仮名技法と構成美を学び、あわせて大学作品への展開を図る。	西暦奇数年度開講。	△	授業担当教員の判断による	芸術専門学群
YBG0773	書実習仮名制作B-2	3	1.5	2・3					代表的な古筆の臨書・做書を通して仮名技法と構成美を学び、あわせて大学作品への展開を図る。	西暦奇数年度開講。	△	授業担当教員の判断による	芸術専門学群
YBG0783	書実習仮名制作C-1	3	1.5	4	春ABC	木1.2	6A404	森岡 隆	古典を自由に選択することにより、自己の作風の拡充に努める。		△	授業担当教員の判断による	芸術専門学群
YBG0793	書実習仮名制作C-2	3	1.5	4	秋ABC	木1.2	6A404	森岡 隆	古典を自由に選択することにより、自己の作風の拡充に努める。		△	授業担当教員の判断による	芸術専門学群
YBG0812	学外演習(書)A	2	1.5	1-4					博物館、美術館で書作品などを鑑賞し、教養を深める。	書コース対象 西暦奇数年度開講。	△	授業担当教員の判断による	芸術専門学群
YBG0822	学外演習(書)B	2	1.5	1-4	通年	随時		森岡 隆, 菅野 智明, 尾川 明穂	博物館、美術館で書作品などを鑑賞し、教養を深める。	書コース対象 西暦偶数年度開講。	△	授業担当教員の判断による	芸術専門学群
YBG1511	中国書法史I	1	1.5	2	夏季休業中	随時		菅野 智明	中国の書の変遷について講述する(殷・唐)。	1/3限 7/4, 11, 18, 25, 8/1			芸術専門学群
YBG1521	中国書法史II	1	1.5	2	秋ABC	火2	6A405	菅野 智明	中国の書の変遷について講述する(宋・近代)。				芸術専門学群
YBG1611	日本書道史I	1	1.5	3	春ABC	水3	6A404	森岡 隆	日本の書、主として漢字書跡について講述する。				芸術専門学群
YBG1621	日本書道史II	1	1.5	3	秋ABC	水3	6A404	森岡 隆	日本の書、主として仮名書跡について講述する。				芸術専門学群
YBG3511	専門語学(中国語)A-1	1	1.0	2-4	春AB	木6	6A403	菅野 智明	中国書法史にかかわる基本図書の講読。	2018年度以前の入学者に限る。 西暦偶数年度開講。			芸術専門学群
YBG3521	専門語学(中国語)B-1	1	1.0	2-4					中国書法史にかかわる基本図書の講読。	2018年度以前の入学者に限る。 西暦奇数年度開講。			芸術専門学群
YBG3611	専門語学(中国語)A-2	1	1.0	2-4	春C秋A	木6	6A403	菅野 智明	中国書法史にかかわる基本図書の講読。	2018年度以前の入学者に限る。 西暦偶数年度開講。			芸術専門学群
YBG3621	専門語学(中国語)B-2	1	1.0	2-4					中国書法史にかかわる基本図書の講読。	2018年度以前の入学者に限る。 西暦奇数年度開講。			芸術専門学群
YBG3711	専門語学(中国語)A-3	1	1.0	-	秋AB	木6	6A403	菅野 智明	中国書法史にかかわる基本図書の講読。	2018年度以前の入学者に限る。 西暦偶数年度開講。			芸術専門学群
YBG3721	専門語学(中国語)B-3	1	1.0	2-4					中国書法史にかかわる基本図書の講読。	2018年度以前の入学者に限る。 西暦奇数年度開講。			芸術専門学群
Y620622	ガラス技法演習	2	1.0	3・4	通年	随時		鄭 然 暲	素材(ガラス)の特性を理解した上で、石膏型の様々な原型作成法を習得する。	初回ガイダンスに不参加の場合、履修不可。クラフト基礎実習(ガラス)1.11を履修済みのこと。平成29,30(西暦2017,18)年度入学者に限る。			芸術専門学群
Y630802	陶磁演習	2	2.0	4	通年	随時		齋藤 敏寿	素材、技法、プロセス、造形論等、陶磁制作の総合的な演習を行う。	焼成窯管理等自主的に行う事。芸術系棟B-138齋藤敏寿研究室にて授業を行う。平成30年度以前の入学者に限る。	△	1~3年次で修得した陶磁(クラフト)の理論と実技を総合し、卒業研究を展望した個別課題研究のため	芸術専門学群
YBH0201	木材造形論	1	1.0	2	春AB	木1	工房C113	宮原 克人	工芸分野で従来から活用されてきた造形素材のうち、木と漆を中心に取り上げて概説する。				芸術専門学群
YBH0301	工芸特講	1	1.0	1・2					工芸における最新動向を学ぶ。	掲示を確認し、初期ガイダンスに参加すること 西暦奇数年度開講。 隔週開講	△	本学大学院に在籍する者又は本学出身者に限る	芸術専門学群

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修生申請可否	申請条件	開設母体
YBHO702	ガラス基礎演習	2	2.0	2	夏季休業中	集中		鄭 然 環	キルンキャストに必要、石膏型の取り方を習得する。	授業時間より作業時間が延長することがあるため、その時間を確保できること。9月3,4,10,11日(25限)、17日(3,4限)9/3,4,10,11,17実務経験教員	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBHO722	ガラス技術演習	2	2.0	2	秋AB	木2,3	工房C102	鄭 然 環	キルンキャストに必要な基礎的な石膏型の取り方を習得する。	実務経験教員	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBHO802	木工基礎演習	2	2.0	2	春C夏季休業中	集中		宮原 克人	彫物技法を用いた作品制作を通して、木工制作の基礎的知識・技術を修得する。	人数制限あり。	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBHO822	木工技術演習	2	2.0	2・3	秋AB	月3,4	工房C101	宮原 克人	刃物の研ぎ、木工道具の立立てを通して、木工制作の基礎的知識・技術を修得する。	人数制限あり。	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBHO852	木材造形演習	2	4.0	3	春C夏季休業中	集中		宮原 克人	木材造形の基本的な知識と加工技術を学びながら、椅子制作の演習を行う。	木工基礎演習、木工技術演習を履修済みなこと。	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBHO902	陶磁基礎演習	2	2.0	2	春C夏季休業中	月3,4集中		齋藤 敏寿	陶磁制作の基礎的知識・技術を修得する。	授業時間以外に窯焼成等(温度管理)の時間を確保できること。	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBHO922	窯芸技術演習	2	1.0	2・3	春C夏季休業中	木5,6集中		齋藤 敏寿	陶磁制作の基礎的知識・技術(特に窯の使用法)を修得する。	実務経験教員 授業時間以外に窯焼成等(温度管理)の時間を確保できること。	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBHO932	ロクロ技法演習	2	2.0	2・3	秋AB	月5,6	5C111	齋藤 敏寿	基礎的なロクロ制作技術を習得するための演習を行う。	授業時間以外に窯焼成等(温度管理)の時間を確保できること。人数制限あり24名まで	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBHO942	陶磁造形演習I	2	2.0	3	春BC夏季休業中	木5,6随時1-6		齋藤 敏寿	土(粘土)から陶磁へ至る基礎的な技法・技術(石膏型による成形方法)を基に陶磁素材の特長を活かした作品を制作する。	作品の構成管理を自主的に行うこと。	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBHO952	陶磁造形演習II	2	2.0	3	秋AB	木5,6	5C111	齋藤 敏寿	土(粘土)から陶磁へ至る基礎的な技法・技術・装飾(釉薬研究)を基に陶磁素材の特長を活かした作品を制作する。	作品の構成管理を自主的に行うこと。	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBJ0101	メディア・アート論	1	1.0	3	春AB	金3	5C205	村上 史明	最先端のテクノロジーを使用した芸術作品の解説を行い、芸術と科学技術との関係について考察する。	実務経験教員	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBJ0111	現代美術論A	1	1.0	3・4	秋AB	随時		小野 裕子, 國安 孝昌	現代美術入門講座。様々な発展する現代美術の歴史と理論を考察する。	実務経験教員			芸術専門学群
YBJ0121	現代美術論B	1	1.0	3・4	秋AB	水3	5C416	國安 孝昌, 小野 裕子	現代美術入門講座。様々な発展する現代美術の歴史と理論を考察する。	実務経験教員			芸術専門学群
YBJ0212	総合造形創作演習A-I	2	2.0	2	春AB	火2,3	5C205	小野 裕子	総合造形の観点から、ドローイング、カラージュなどによる平面表現から発想を養い、作品制作を行う。	実務経験教員	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBJ0222	総合造形創作演習A-II	2	2.0	2	秋AB	火2,3	5C205, 6B101	小野 裕子	総合造形の観点から、樹液素材を用いて立体造形の作品制作を行う。	実務経験教員	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBJ0232	総合造形創作演習B	2	2.0	3・4	秋AB	木3,4	5C205, 6B101	小野 裕子	総合造形の観点から、特殊メイクによる身体造形の制作を行う。	人数制限あり(25名)。実務経験教員	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBJ0312	総合造形表現演習I	2	1.0	2・3	秋AB	随時		小野 裕子, 國安 孝昌	表現の可能性をさぐる課題制作を各学期ごとのテーマにそって行う。	実務経験教員	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBJ0322	総合造形表現演習II	2	1.0	2・3	秋AB	金4	5C205	小野 裕子, 國安 孝昌	表現の可能性をさぐる課題制作を各学期ごとのテーマにそって行う。	実務経験教員	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBJ0412	総合造形技法基礎I	2	2.0	2	秋AB	随時		小野 裕子, 國安 孝昌	総合造形の視点に立つて造形の基礎的トレーニングとしての制作を行う。	実務経験教員	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBJ0422	総合造形技法基礎II	2	2.0	2	秋AB	火5,6	工房C113	國安 孝昌, 小野 裕子	総合造形の視点に立つて造形の基礎的トレーニングとしての制作を行う。	実務経験教員	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBJ0522	展示造形・パフォーマンスI	2	1.0	4	春AB	水2	5C205	國安 孝昌, 村上 史明, 小野 裕子	身体による芸術表現としてのパフォーマンスを研究し発表する。	実務経験教員	△	授業担当教員の判断による	芸術専門学群
YBJ0532	展示造形・パフォーマンスII	2	1.0	4	秋AB	水2	5C205	國安 孝昌, 村上 史明, 小野 裕子	身体による芸術表現としてのパフォーマンスを研究し発表する。	実務経験教員	△	授業担当教員の判断による	芸術専門学群
YBJ0602	学外演習(総合造形領域)	2	1.0	3	通年	随時		國安 孝昌, 村上 史明, 小野 裕子	美術館、博物館、工房、各種企業などを訪ねて見学・演習を行う。	実務経験教員			芸術専門学群
YBJ0701	インスタレーションアート	1	1.0	3・4	春AB	木3	5C205	小野 裕子	サイトスペシフィックによる芸術表現をリサーチし、場所性を生かした表現を考察する。	実務経験教員	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBJ1512	メディアアート・プログラミング	2	2.0	2・3	春AB	木3,4		村上 史明	プログラミングを用いた造形理論及び図形処理技術を学び、インタラクティブアートの制作を行う。	メディアアート・デジタルコンピューティングと併せて履修すること。実務経験教員	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBJ1522	メディアアート・デジタルコンピューティング	2	2.0	2・3	秋AB	木3,4	学術情報メディアセンターA203	村上 史明	プログラミングを用いた造形理論及び図形処理技術を学び、インタラクティブアートの制作を行う。	メディアアート・プログラミングと併せて履修すること。実務経験教員	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBK0602	学外演習(構成領域)	2	1.0	3	通年	随時		山本 早里, 大友 邦子, 上浦 佑太	美術館、博物館、工房、各種企業などを訪ねて見学・演習を行う。				芸術専門学群
YBK0901	色彩学	1	1.0	2	春AB	火2	5C407	山本 早里	色彩学の基礎を学び、色がみえるしくみ、表色系、心理効果、調和論などを概説する。	実務経験教員			芸術専門学群
YBK1101	造形発想論	1	1.0	2	秋AB	木3	5C416	上浦 佑太	発想力を養うために必要な観点について、創作現場の事例や創造性研究に基づいて講義する。造形表現分野における参考事例を中心に取り上げるが、あらゆる分野に共通して役立つ観点として提供する。				芸術専門学群
YBK1122	平面構成演習	2	2.0	2	春AB	金5,6	5C203	大友 邦子	造形表現に共通する要素を、形態・材料・技法の各方面から研究し、主に抽象形態を利用した制作を通じて平面的な構成力を養う。		△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBK1132	立体構成演習	2	2.0	2	秋AB	金5,6	5C203	上浦 佑太	造形表現に共通する要素を、形態・材料・技法の各方面から研究し、主に抽象形態を利用した制作を通じて立体的な構成力を養う。		△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBK1211	造形心理学	1	1.0	2	秋AB	火2	5C213	山本 早里	造形創作および鑑賞の手がかりとして重要な感覚・知覚心理学的知見に関して、視覚を中心に講義する。また、環境心理学にも触れる。	実務経験教員			芸術専門学群
YBK1232	平面構成総合演習	2	1.0	3	春AB	月5	6A208	大友 邦子	素材の選択や扱い方に着目して実験的姿勢で平面表現の可能性を追求する展開力を身につける。		△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBK1332	立体構成総合演習	2	1.0	3	春AB	月6	6A208	上浦 佑太	素材の選択や扱い方に着目して実験的姿勢で立体表現の可能性を追求する展開力を身につける。		△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修生申請可否	申請条件	開設母体
YBK1412	色彩構成演習I	2	1.0	2	春AB	木2	5C203	山本 早里	色彩の科学的システムと感覚的側面からの基礎的な演習を行い、色彩の感情効果とその応用を習得する。	実務経験教員	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBK1422	色彩構成演習II	2	1.0	2	秋AB	木2	5C203	山本 早里	色彩の科学的システムと感覚的側面からの応用的な演習を行い、色彩計画の手法を習得する。環境色彩に関する演習もグループ作業によって行う。	実務経験教員	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBK1512	実験造形演習	2	2.0	3	秋AB	月5,6 集中	6A208	大友 邦子	素材の選択や扱い方に着目して実験的姿勢で作品制作を行う。年度末にプレゼンテーションを行う。				芸術専門学群
YBL0602	学外演習(ビジュアルデザイン領域)	2	1.0	3	通年	随時		田中 佐代子, 原忠信, 山本 美希, MCLEOD Roderick	美術館、博物館、工房、各種企業などを訪ねて見学・演習を行う。	実務経験教員			芸術専門学群
YBL1412	広告デザイン演習	2	1.0	3・4	秋AB	水2	5C203	田中 佐代子	広告デザインに必要な知識、技術、表現力を、演習課題を通して学ぶ。	実務経験教員	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBL1512	ブランディングデザイン演習	2	2.0	3・4	春BC	火5,6	6A208	原 忠信	実践的な制作課題を通じてブランディングデザインの方法と技術を学ぶ。	「ビジュアルデザイン演習A」「ビジュアルデザイン演習B」を履修していること。 実務経験教員	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBL1701	画像論	1	1.0	2・3	秋AB	月4	5C416	山本 美希, MCLEOD Roderick	画像(絵・ビジュアル)の特質、それによる表現・伝達の意義・可能性について、事例を紹介しつつ考える。	実務経験教員			芸術専門学群
YBL1712	コンテンツポラリー・フォトグラフィ演習	2	2.0	3	秋AB	火5,6	6A208-1, 6A208-2	MCLEOD Roderick	アナログとデジタルフォトメディアによる写真撮影への現代的なアプローチを模索する。写真プロセスの知識を身に付け、関心のあるテーマまたはトピックについてのフォトブックを制作します。 We will explore contemporary approaches to photographic practice through analogue and digital photomedia. You will acquire knowledge of processes and produce a photobook about one theme or topic of interest.	英語で授業。 実務経験教員			芸術専門学群
YBL1722	ナラティブイラストレーション演習	2	2.0	2	春AB	月3,4	6A208-1, 6A208-2	山本 美希	複数の画像の連続によって内容を伝達・表現する。ナラティブイラストレーションについて課題制作を通して学ぶ。	2015年度まで隔年開講だったが2016年度より毎年開講。	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBL1902	ビジュアルデザインシンキング	2	2.0	2	通年	随時		原 忠信	ビジュアルデザインの実践に必要な発想法やデザイン方法について、ワークショップ・ディスカッション・プレゼンテーションなど参加型の授業にて学習する。	「ビジュアルデザイン概論」を履修した学生に限る。2014年度までの「ビジュアルコミュニケーション論」に相当。	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBL2032	ビジュアルデザイン演習A	2	1.0	2	春AB	金3	6A208	田中 佐代子	ポスターデザインや雑誌表紙デザインの課題制作を通して、ビジュアルデザインの基本を習得する。		△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBL2042	ビジュアルデザイン演習B	2	1.0	2	秋AB	金3	6A208-1, 6A208-2	原 忠信, MCLEOD Roderick	ビジュアルデザインにおいて、アイデアをカタチにするための方法を実践的課題を通して学ぶ。	英語で授業。 実務経験教員	△	設備・教育機器等に余裕がある場合に限る	芸術専門学群
YBL2112	エディトリアルデザイン演習	2	1.0	3・4	春AB	水2	5C203	田中 佐代子	エディトリアルデザインに必要な知識、技術、表現力を、演習課題を通して学ぶ。		△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBL2502	グラフィックデザイン特別演習	2	1.0	3・4	通年	随時	6A208	原 忠信	学外からデザイナー等を講師として招き、実践的活動を踏まえたグラフィックデザインの発想、制作、評価などについて学ぶ。	西暦偶数年度開講。	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBL2912	パッケージデザイン演習	2	1.0	3・4	春A	火5,6	6A208	原 忠信	実践的な制作課題を通じてパッケージデザインの方法と技術を学ぶ。	「ビジュアルデザイン演習A」「ビジュアルデザイン演習B」を履修していること。	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBN0101	人間工学	1	1.0	2	秋AB	金3	5C506	小山 慎一, 首藤文洋	デザインの最終的な対象は人間である。人間の身体的性質である。生体構造の特性、生体や行動計測の方法、生理反応の特性や環境と人間のインタラクション。などに関して講義し、デザインの基本である人間情報の取り扱い方を学ぶ。	デザイン及び芸術表現を学ぶ学生を対象とするものであり、生理学、解剖学、医学などを専門とする学生は対象としない。 実務経験教員	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBN0112	デザイン演習1-A	2	1.0	2	春A	木4,5	6A306, 6A308	山中 敏正	情報・プロダクトデザイン領域の基礎について、課題を通して演習を行う。	実務経験教員	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBN0212	デザイン演習2-A	2	1.0	2	春B	木4,5	6A306, 6A308	山中 敏正, 伊藤 節	情報・プロダクトデザイン領域の基礎について、課題を通して演習を行う。	実務経験教員	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBN0512	デザイン演習5-A	2	1.0	2	秋B	木4,5	6A306, 6A308	李 昇姫	情報・プロダクトデザイン領域の基礎について、課題を通して演習を行う。	実務経験教員	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBN0612	デザイン演習6-A	2	1.0	2	秋C	木4,5	6A306, 6A308	小山 慎一	情報・プロダクトデザイン領域の基礎について、課題を通して演習を行う。	実務経験教員	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBN1302	情報・プロダクトデザイン演習1	2	3.0	3	春AB	金5,6 集中	6A308	山田 博之	コミュニケーションをキーワードとした課題を設定し、それらをプレゼンテーションするためのモックアップ、プロトタイプ、プレゼンテーションマテリアルの作成を行い、最終日にプレゼンテーションを行う。	実務経験教員	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBN1332	情報・プロダクトデザイン演習2	2	3.0	3	春C 夏季休業中	金5,6 随時	6A302, 6A303, 6A308	山中 敏正	情報・プロダクトデザインに関わる特定課題に基づく演習。	実務経験教員	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBN1352	情報・プロダクトデザイン演習3-I	2	1.0	3	秋A	金4,5	6A302, 6A303, 6A308	李 昇姫	情報・プロダクトデザインに関わる特定課題に基づく演習。	実務経験教員	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBN1362	情報・プロダクトデザイン演習3-II	2	1.0	3	秋B	金4,5	6A302, 6A303, 6A308	小山 慎一	情報・プロダクトデザインに関わる特定課題に基づく演習。	実務経験教員	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBN1372	情報・プロダクトデザイン演習 3-III	2	1.0	3	秋AB	集中		山田 博之	情報・プロダクトデザインに関わる特定課題に基づく演習。	実務経験教員	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBN2101	情報システムデザイン学	1	2.0	2・3	春C 夏季休業中	水4,5 集中		内山 俊朗, 柳原 瑞穂	身近な題材に基づいたシステムのデザインでは、利用フローやエコシステムを含んだ一連の流れに重点を置き、コンセプトの提案から運用するまでのシステムデザインを行う。公共空間における新機能提案では、日本における大きな時代の流れの把握と、各世代別のくらしの実情データを参考に、ヘルソナに向けたサービスとして新しい機能を提案する。	西暦偶数年度開講。 実務経験教員			芸術専門学群

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修生申請可否	申請条件	開設母体
YBN2211	デザイン評価論	1	1.0	2・3	春AB	月3	50407	小山 慎一	行動指標、整理指標に基づいたデザイン評価(使いやすさ、わかりやすさ、注目度など)の方法について講義する。	実務経験教員			芸術専門学群
YBN2221	生産システムデザイン論	1	1.0	2・3	秋AB	集中		山中 敏正	ポットのように、機構と情報を併せ持つ人工物をデザインするために、簡単な機構の理解から、「動き」のデザイン、「情報」のデザインについて論及する。さらに、論理のみではなく「感性」と機構の関係について理解を深める。	2019年度以前開講の「生産システムデザイン学」に相当。実務経験教員			芸術専門学群
YBN2301	感性デザイン学と融合科学	1	1.0	2	春AB	火3	50406	李 昇姫	感性は、誰しもが持っている重要な心の機能であり、合理的な判断の根幹をなすものである。この感性の定義や考え方を含めて、マンマシニタフェースのデザインに関わる人間の特性や測定と制御の仕組みについて、感性科学および感性工学の研究手法や研究成果をもとにしながら、感性科学によってとらえる方法について学ぶ。さらには、感性の動きに基盤を置くデザインの目的と方法について講述し、人工物の関係をデザインするための感性科学の方法を学ぶ。	2011年度までの「デザインと認知科学」に相当。要望があれば英語で授業。実務経験教員	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBN2511	情報メディア論I	1	1.0	3	春AB	木3		李 昇姫	情報のあり方を理解し、人間と情報との関わりを多様な状況に基づいて考える。情報メディアを用い、情報とプロダクトの関わりを、セジュアルに開かず、人間の五感と感情、感性に働きかける要素を全て含んだものとし、芸術、デザインにおける新たな情報処理のプロセスや表現方法を提案する。	英語でも可。総合研究棟D117で行う。要望があれば英語で授業	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBN2514	プログラミング基礎	4	1.0	2	春C	金3.4	学術情報メディアセンター A203	山田 博之	ユーザーインタフェースのプロトタイプやゲームの制作に必要なプログラミングの基礎を学び、インタラクティブプログラムの作成方法について学ぶ。課題の制作には Javascript を用いる。	芸術専門学群生に限る。実務経験教員	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBN2521	情報メディア論II	1	1.0	3	秋AB	木3		李 昇姫	情報のあり方を理解し、人間と情報との関わりを多様な状況に基づいて考える。情報メディアを用い、情報とプロダクトの関わりを、セジュアルに開かず、人間の五感と感情、感性に働きかける要素を全て含んだものとし、芸術、デザインにおける新たな情報処理のプロセスや表現方法を提案する。	英語でも可。総合研究棟D117で行う。要望があれば英語で授業	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBN2524	プログラミング応用	4	1.0	2	秋C	金4.5	学術情報メディアセンター A203	山田 博之	オブジェクト指向プログラミングの基礎を学び、スマートフォン上で動作するインタラクティブなゲームプログラムの作成を行う。課題の制作には Javascript を用いる。	芸術専門学群生に限る。「プログラミング基礎」を履修済みのこと。2014年度までの「プログラミング演習」に相当。実務経験教員	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBN2611	デザイン解析論基礎	1	1.0	2	秋ABC	集中		山中 敏正	デザインは、単に直観による表現に留まらず、デザインによる感性価値や社会価値の向上をも達成しなくてはならない。そこで、デザイン情報の体系的な理解のために、データとは何か、調査・計測による客観的なデータの捉え方、データの分析や考察するための手法について学び、デザインプロセスにとって必須である、価値創造の考え方の基礎を養う。	2014年度までの「デザイン解析論」に相当。実務経験教員	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBN2621	デザインイノベーション論	1	1.0	2・3	春AB	金3	50513	山田 博之	デザインにおけるイノベーションについて事例を通して学習し、プロジェクトマネジメントの観点からデザインを行うためのスキルを養う。	実務経験教員			芸術専門学群
YBN2631	デザイン解析論応用	1	1.0	3	春AB	集中	50301	山中 敏正, 水谷 奈那美	デザインは、単に直観による表現に留まらず、デザインによる感性価値や社会価値の向上をも達成しなくてはならない。そこで、デザイン情報の体系的な理解のために、データとは何か、調査・計測による客観的なデータの捉え方、データの分析や考察するための手法について学び、デザインプロセスにとって必須である、価値創造の考え方の応用力を養う。	「デザイン解析論基礎」を履修済みのこと。2014年度までの「デザイン解析論」に相当。実務経験教員	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBN2902	ダイナミックインタラクションデザイン演習	2	1.0	2	秋AB	火3		李 昇姫, 村上 史	情報・プロダクト・メディアアートを融合した、オブジェによるインタラクション設計の基礎を習う。センサによるハイテック電子技術や形の素材の仕組みを利用したローテックによるインタラクション設計を両陣に行う。	総合研究棟D117で行う。要望があれば英語で授業	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBN2912	学外演習(情報・プロダクトデザイン)	2	1.0	3	秋ABC	随時	6A308	山中 敏正, 小山 慎一, 李 昇姫, 内山 俊朗, 山田 博之	情報・プロダクトデザインに関する実践的環境について、現場を巡り、実際のデザイン業務について学ぶ。ことにより、デザインの目的やプロセスを体験的に学ぶ。	実務経験教員	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBN2933	インターンシップA(情報・プロダクトデザイン)	3	1.0	3・4	秋C	応談		内山 俊朗	情報・プロダクトデザインに関する実践的環境について、現場環境に就いて、実際のデザイン業務について実習する。内外の企業や実践的プロジェクトにおける実習やインターンシップの機会も活用して、デザインの目的やプロセスを体験として修得する。	実務経験教員	△	授業担当教員の判断による	芸術専門学群
YBN2943	インターンシップB(情報・プロダクトデザイン)	3	1.0	3・4	秋C	応談		内山 俊朗	情報・プロダクトデザインに関する実践的環境について、現場環境に就いて、実際のデザイン業務について実習する。内外の企業や実践的プロジェクトにおける実習やインターンシップの機会も活用して、デザインの目的やプロセスを体験として修得する。	実務経験教員	△	授業担当教員の判断による	芸術専門学群
YBN3372	デザイン系企業研究	2	3.0	3	秋AB	火4-6		内山 俊朗	情報・プロダクトデザインに関する企業について、情報収集、ディスカッションを行う。また、ポートフォリオを作成する。	総合研究棟D211で行う。実務経験教員	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBP0222	デザイン演習2-B	2	1.0	2	春B	木4.5	6A306, 6A308	渡 和由	小建築と都市公園の計画・設計・表現についての演習。	実務経験教員	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBP0262	デザイン演習0-B	2	1.0	2	秋C	木4.5	6A306, 6A308	野中 勝利, 藤田 直子	環境デザイン、建築デザイン分野の基礎について、関連する各種建築物の設計を含めた広場の課題を通して演習を行う。	実務経験教員	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBP0312	環境デザイン演習1	2	3.0	3	春AB	金4-6	6A302, 6A303, 6A308	野中 勝利, 藤田 直子	文化施設の建築設計を含む都市公園のデザインに関する計画・設計の演習を行う。	実務経験教員	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBP0322	環境デザイン演習2	2	3.0	3	秋AB	金4-6	6A302, 6A303, 6A308	橋本 剛	自然環境と調和した建築物(公共施設)の計画と設計の演習を行う。具体的な地域を設計対象として取り上げ、その地域の現状・課題・環境デザインのポテンシャルを整理・分析し、自然環境と調和した建築物(公共施設)の計画・設計の提案を行う。	実務経験教員	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBP2922	学外演習(環境デザイン)	2	1.0	3	通年	集中		野中 勝利, 藤田 直子, 渡 和由, 橋本 剛	学外の豊富な環境・建築デザインの現場を訪ね、見学を行い、デザインの過程・現状・文化などを体験的に学ぶ。	実務経験教員	△	授業担当教員の判断による	芸術専門学群

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修生申請可否	申請条件	開設母体
YBP2943	インターンシップ(環境デザイン)	3	1.0	3	秋ABC	随時		橋本 剛	企業やデザイン事務所等において、その専門とするデザインプロセスの実践を体験・習得する。	実務経験教員	△	授業担当教員の判断による	芸術専門学群
YBP3301	都市デザイン論	1	2.0	3	秋AB	木4.5	50416	野中 勝利	都市や建築にかかわる様々な課題が、近代の都市づくりの中でどのような過程を経てきたのか、そして現代における建築・都市空間の計画とデザインの方法と技術について、国内外の事例の解説を通して、その理論と実践とを講述する。	実務経験教員			芸術専門学群
YBP3401	ランドスケープデザイン論	1	2.0	2	春AB	月5.6	50307	藤田 直子	ランドスケープデザインの系譜を学ぶとともに、数々の国内・海外におけるランドスケープデザインやプランニングの実践例を知ることで、自然域から都市域まで様々な場におけるランドスケープの構造・機能・変化過程を適切に理解しデザインする理論を修得する。				芸術専門学群
YBP3421	住宅地計画論	1	2.0	2	春AB	月3.4	50513	渡 和由	居住地の構想・計画・設計・維持・再生に必要なとされる環境・建築デザインの様々な視点と計画設計方法について解説する。前半では、住宅地計画に関わる都市・土壌・ランドスケープ・アーキテクチャ・建築・インテリア・マネジメンタからの多面的かつ総合的な視点を提示する。後半では、現代的課題である持続可能性と生活の質を向上させる環境・建築デザインとサイトプランニングの方法論について実例を示しながら講述する。	実務経験教員			芸術専門学群
Y711012	デザイン特別演習1	2	2.0	4	春AB	木1.2		野中 勝利, 花里 俊廣, 山中 敏正, 小山 慎一, 藤田 直子, 李 昇苑, 内山 俊朗, 貝島 桃代, 橋本 剛, 渡 和由, 山田 博之, 加藤 研, 山田 協太	デザインに係わる諸問題を、卒業研究を進めながら主体的に考察することにより、デザインについての理解を深めることを目的とする。ゼミナール形式の授業において各自の発表とそれに対する討論を基本とする。	2022年度以降開講しない	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
Y711022	デザイン特別演習2	2	2.0	4	秋AB	木1.2		野中 勝利, 花里 俊廣, 山中 敏正, 小山 慎一, 藤田 直子, 李 昇苑, 内山 俊朗, 貝島 桃代, 橋本 剛, 渡 和由, 山田 博之, 加藤 研, 山田 協太	デザインに係わる諸問題を、卒業研究を進めながら主体的に考察することにより、デザインについての理解を深めることを目的とする。ゼミナール形式の授業において各自の発表とそれに対する討論を基本とする。	2022年度以降開講しない	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YB00212	デザイン演習1-B	2	1.0	2	春A	木4.5	6A306, 6A308	加藤 研	環境・建築の各デザイン分野の基礎について、住宅の設計演習を通して学ぶ。	実務経験教員	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YB00252	デザイン演習5-B	2	1.0	2	秋B	木4.5	6A306, 6A308	花里 俊廣, 山田 協太	環境・建築の各デザイン分野の基礎について、小規模施設設計演習を通して学ぶ。	実務経験教員	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YB00312	建築デザイン演習1	2	3.0	3	春AB	金4-6	6A302, 6A303, 6A308	花里 俊廣	集合住宅に関する計画・設計の演習を行う。2019年度は、西麻布に設定した25メートル立方の空間に計画する。	実務経験教員	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YB00322	建築デザイン演習2	2	3.0	3	秋AB	金4-6	6A302, 6A303, 6A308	加藤 研	公共施設に関する計画・設計の演習を行う。	実務経験教員	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YB00332	建築デザイン演習3	2	3.0	3	秋C	金4-6 集中	6A302, 6A303, 6A308	山田 協太	フィールド・ワークに基づき建築の計画・設計を行う。	実務経験教員	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YB00401	建築史	1	2.0	3	春AB	水1.2	50508	山田 協太	古代から近世にいたる建築史の通史。西洋・東洋・日本における建築を時系列に沿って学ぶとともに、それらの地域を横断し、文化伝播の諸相の一つとしての建築を考える。建築の歴史を学ぶことにより、現代社会に求められる建築文化の新たな視点を見出す。	実務経験教員			芸術専門学群
YB00821	建築材料論	1	2.0	2・3					建築物を構成する構造材料(コンクリート、木材、鋼材)、仕上げ材料、機能性材料の特性及び使用部位において要求される機能・性能とそれらに呼応する性質を学習する。また、建築材料に関連する建築生産行為全般の最新の話題を取り上げ、建築材料に関する幅広い知識を習得する。	西暦奇数年度開講 2020年度開講せず。	△	授業担当教員の判断による	芸術専門学群
YB02922	学外演習(建築デザイン)	2	1.0	3	通年	集中		花里 俊廣, 貝島 桃代, 加藤 研, 山田 協太	学外の著名な環境・建築デザインの現場を訪ね、見学を行い、デザインの過程・現状・文化などを体験的に学ぶ。	実務経験教員	△	授業担当教員の判断による	芸術専門学群
YB02943	インターンシップ(建築デザイン)	3	1.0	3	通年	随時		花里 俊廣	企業やデザイン事務所等において、その専門とするデザインプロセスの実践を体験・習得する。履修する場合には、担当教員にあらかじめ相談すること。	実務経験教員	△	授業担当教員の判断による	芸術専門学群
YB03601	建築設計論	1	2.0	3	通年	随時		貝島 桃代	住宅論、建築論、都市論を題材に、都市や周辺環境への観察を、いかに建築として定着させるかを、建築設計論として考察する。	実務経験教員	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YB03811	建築環境計画論	1	2.0	3	春AB	火4.5	50406	橋本 剛	建築・都市における熱・空気環境、光・視環境、音環境、水環境を対象とした環境計画を行うために必要な基礎的事項を取得し、建築設計・都市計画に活用できるようにする。	YB03811建築設備計画演習と併せて履修することが望ましい。 実務経験教員			芸術専門学群
YB03831	建築設備計画演習	1	2.0	3	秋AB	火4.5	50316	橋本 剛	建築・都市における熱・空気環境、光・視環境、水環境と建築設備(空調設備、照明設備など)との関係について、演習により基礎的事項を習得し、建築設計・都市計画に活用できるようにする。	YB03811建築環境計画論と併せて履修することが望ましい。 芸術専門学群の学生に限る。			芸術専門学群
YB04021	建築計画論A	1	2.0	2	春AB	火3.4	50316	花里 俊廣	建築を計画するのに必要な知識を得るため、建物や場所がどのように機能し、意味を持つのか、人間の行動や社会的側面から考察する。特に、現代の住宅・集合住宅・インテリア、住宅の歴史などに焦点を絞って講述する。	実務経験教員			芸術専門学群
YB04031	建築計画論B	1	2.0	2	秋AB	火3.4	50416	辻 泰岳	建築を計画するのに必要な知識を得るため、建物や場所がどのように機能し、意味を持つのか、人間の行動や社会的側面から考察する。特に、環境と行動との関係に焦点を絞り、空間・体験の記述、行動場面、環境認知、建築と時間、環境の評価などについて講述する。	実務経験教員			芸術専門学群

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修生申請可否	申請条件	開設母体
YB04201	建築構法論	1	2.0	3	秋AB	月4.5	50507	加藤 研	建築空間を実現する上での様々な構法について、代表的な構法である木構法、鉄骨構法、鉄筋コンクリート構法を取り上げ、それぞれの構造材料の特性と空間架構の可能性について講述する。特に現代において様々な試みられている新しい構法の事例についても紹介する。	実務経験教員			芸術専門学群
YB04202	建築構法論演習	2	1.0	3	春C	月3.4	50307	加藤 研	詳細図の製図を行い、構造・屋根・床・壁・開口部など建築物の各部ディテールの設計方法を習得する。	建築設計を行う授業を履修済で、製図の経験があることが望ましい。実務経験教員	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YB05011	構造力学	1	2.0	2・3					建築物の構造解析の基本となる、力のつり合い、反力、静定構造物・不静定構造物の応力、変形、断面の性質、応力度、ひずみ度、座屈の概念および計算方法を学ぶ。	西暦奇数年年度開講。実務経験教員			芸術専門学群
YB05021	構造計画	1	2.0	2・3					建築種別、構造形式、力の流れ、荷重等を考慮して建築構造計画を立案できる基本的知識を習得させる。実際に構造計画を立て構造計算を行う。	西暦奇数年年度開講。実務経験教員			芸術専門学群
Y610511	構成オムニバス講座I	1	1.5	1	春ABC	随時		國安 孝昌, 齋藤 敏寿, 田中 佐代子, 原 忠信, 宮原 克人, 山本 早里, 小野 裕子, 上浦 佑太, 鄭 然燦, 村上 史明, 山本 美希, MCLEOD Roderick	構成専攻の諸領域を紹介する意味で、全教員がそれぞれの研究内容について論じる。	2018年度入学以前の芸術専門学群構成専攻に限る。主専攻必修科目。	△	本学大学院に在籍する者又は本学出身者に限る	芸術専門学群
Y610521	構成オムニバス講座II	1	1.5	1	秋ABC	随時		國安 孝昌, 齋藤 敏寿, 田中 佐代子, 原 忠信, 宮原 克人, 山本 早里, 小野 裕子, 上浦 佑太, 鄭 然燦, 村上 史明, 山本 美希, MCLEOD Roderick	構成専攻の諸領域を紹介する意味で、全教員がそれぞれの研究内容について論じる。	2018年度入学以前の芸術専門学群構成専攻に限る。主専攻必修科目。	△	本学大学院に在籍する者又は本学出身者に限る	芸術専門学群
Y621912	構成特別演習I	2	1.5	3	春ABC秋A	随時		國安 孝昌, 齋藤 敏寿, 田中 佐代子, 原 忠信, 宮原 克人, 山本 早里, 小野 裕子, 上浦 佑太, 鄭 然燦, 村上 史明, 山本 美希, MCLEOD Roderick, 大友 邦子	これまでに修得した構成の理論と実技を総合し、各自のテーマに基づいた発展的演習を行う。	2018年度入学以前の芸術専門学群構成専攻に限る。主専攻必修科目。	△	本学大学院に在籍する者又は本学出身者に限る	芸術専門学群
Y621922	構成特別演習II	2	1.5	3	秋BC	随時		國安 孝昌, 齋藤 敏寿, 田中 佐代子, 原 忠信, 宮原 克人, 山本 早里, 小野 裕子, 上浦 佑太, 鄭 然燦, 村上 史明, 山本 美希, MCLEOD Roderick, 大友 邦子	これまでに修得した構成の理論と実技を総合し、各自のテーマに基づいた発展的演習を行う。	2018年度入学以前の芸術専門学群構成専攻に限る。主専攻必修科目。	△	本学大学院に在籍する者又は本学出身者に限る	芸術専門学群
YBX0011	専門語学(英語)1	1	1.0	2-4	春AB	月6	50507	パニアニ マフシ	美術に関わる文献の講読。	This class is in English. 英語で授業。英語で授業。			芸術専門学群
YBX0021	専門語学(英語)2	1	1.0	2-4	秋AB	月6	50507	パニアニ マフシ	美術に関わる文献の講読。	This class is in English. 英語で授業。英語で授業。			芸術専門学群
YBX1131	美術論A-1	1	1.0	3・4	春AB	月3	50508	林 みちこ	作品制作の理論的基盤となる近現代美術史の特定課題に関する講述。近年の展覧会情報を含む。	2020年度限り西暦偶数年年度開講。			芸術専門学群
YBX1141	美術論A-2	1	1.0	3・4	秋AB	月3	50508	林 みちこ	作品制作の理論的基盤となる近現代美術史の特定課題に関する講述。近年の展覧会情報を含む。	2020年度限り西暦偶数年年度開講。			芸術専門学群
YBX2411	芸術解剖学I	1	1.5	3・4	春ABC	火6	50506	足立 和隆	骨格系、筋系を中心に身体の形態や構造などについて述べるとともに、それらが体表からどのように観察され、実際の作例にどのように表現されているかについて解説する。	西暦偶数年年度開講。			芸術専門学群
YBX2421	芸術解剖学II	1	1.5	3・4	秋ABC	火6	50506	足立 和隆	骨格系、筋系を中心に身体の形態や構造などについて述べるとともに、それらが体表からどのように観察され、実際の作例にどのように表現されているかについて解説する。	「芸術解剖学I」を履修済みであること西暦偶数年年度開講。			芸術専門学群
YBX3732	アートセラピー入門3	2	1.0	2-4	春ABC	随時	50205, 50203	村上 史明, 栗本 美百合	アメリカにおける美術教育と心理学が統合されたアートセラピーを学ぶ。アメリカの大学におけるアートセラピスト養成プログラムで行われているカリキュラムに対応しており、ユング心理学を基礎としたアートセラピーの概要を体験することができる。	日本語もしくは英語による受講可。2020年度のみ開講。4/26, 5/10, 6/21, 7/12			芸術専門学群
YBX3742	アートセラピー入門4	2	1.0	2-4	秋ABC	随時	50205, 50203	村上 史明, 栗本 美百合	アメリカにおける美術教育と心理学が統合されたアートセラピーを学ぶ。アメリカの大学におけるアートセラピスト養成プログラムで行われているカリキュラムに対応しており、ユング心理学を基礎としたアートセラピーの概要を体験することができる。	日本語もしくは英語による受講可。2020年度のみ開講。10/4, 11/1, 12/6, 11/24, 2/21			芸術専門学群
YBX3852	拡張表現スタジオ1-1	2	1.0	1	春A	金3.4	50203	上浦 佑太	あらゆる造形表現に共通して重要な基礎理論や基礎技法を課題制作を通して身につける。	2019年度以降の入学者に限る。旧構成基礎演習未修得者読み替えとして履修可。	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBX3862	拡張表現スタジオ1-2	2	1.0	1	春B	金3.4	50203	原 忠信	欧文タイポグラフィの課題制作を通してデザインシステムの考え方や表現方法を学ぶ。	2019年度以降の入学者に限る。旧構成基礎演習未修得者読み替えとして履修可。	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBX3872	拡張表現スタジオ1-3	2	1.0	1	秋A	金3.4	50203	上浦 佑太	あらゆる造形表現に共通して重要な基礎理論や基礎技法を課題制作を通して身につける。	2019年度以降の入学者に限る。旧構成基礎演習未修得者読み替えとして履修可。	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBX3882	拡張表現スタジオ1-4	2	1.0	1	秋B	金3.4	50203	田中 佐代子	表現力やデザイン思考を養うための課題制作を通して図解表現、ロゴタイプ表現の基本を習得する。	2019年度以降の入学者に限る。旧構成基礎演習未修得者読み替えとして履修可。	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修生申請可否	申請条件	開設母体
YBX3902	拡張表現スタジオ2	2	2.0	2	秋ABC	随時	6A208	國安 孝昌, 田中 佐代子, 山本 早里, 大友 邦子, 齋藤 敏寿, 鄭 然, 原 忠信, 宮原 克人, 小野 裕子, 上浦 佑太, 村上 史明, 山本 美希, MCLEOD Roderick	拡張表現スタジオのガイダンスとこれまでに各自が行ってきた制作・研究活動の作品や成果としてポートフォリオを作成する。	2019年度以降の入学者に限る。	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBX3912	拡張表現スタジオ3	2	2.0	3	秋ABC	随時	6A208	國安 孝昌, 齋藤 敏寿, 田中 佐代子, 原 忠信, 宮原 克人, 山本 早里, 小野 裕子, 上浦 佑太, 鄭 然, 村上 史明, 山本 美希, MCLEOD Roderick, 大友 邦子	3年次までの研究成果として作品やプレゼンボード等を制作し、年度末に展覧会を実施する。会期中、VD, 工芸, 構成, 総合造形の4領域の教員が展示に対して講評する。	2019年度以降の入学者に限る。	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBX3922	拡張表現スタジオ4	2	2.0	4	通年	随時	6A208	國安 孝昌, 齋藤 敏寿, 田中 佐代子, 原 忠信, 宮原 克人, 山本 早里, 小野 裕子, 上浦 佑太, 鄭 然, 村上 史明, 山本 美希, MCLEOD Roderick, 大友 邦子	卒業制作を展示しプレゼンテーションを行う。	2019年度以降の入学者に限る。拡張表現スタジオ3を履修していること。			芸術専門学群
YBX4032	デザイン基礎演習1-1	2	1.0	1	春A	金5.6	5C206	内山 俊朗	立体造形物の表示並びにプレゼンテーションの基礎についての演習を行う。	情報・プロダクト・環境・建築デザイン領域志望者向け専門科目 実務経験教員	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBX4042	デザイン基礎演習1-11	2	1.0	1	春B	金5.6	5C206	内山 俊朗	立体造形物の表示並びにプレゼンテーションの基礎についての演習を行う。	情報・プロダクト・環境・建築デザイン領域志望者向け専門科目 実務経験教員	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBX4052	デザイン基礎演習2-1	2	1.0	1	秋A	金5.6	5C206	渡 和由	景観に配慮した建築・都市空間の計画・表現の基礎についての演習。	情報・プロダクト・環境・建築デザイン領域志望者向け専門科目 実務経験教員	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBX4062	デザイン基礎演習2-11	2	1.0	1	秋B	金5.6	5C206	山田 協太	景観に配慮した建築・都市空間の計画・表現の基礎についての演習。	情報・プロダクト・環境・建築デザイン領域志望者向け専門科目 実務経験教員	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBX4302	デザイン演習3	2	1.0	2	春C	木4.5	6A306, 6A308	貝島 桃代, 小山 慎一	デザインの実践的課題を設定し、コンセプト立案からモデル試作までのデザイン制作の演習を行う。	実務経験教員	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBX4402	デザイン演習4	2	1.0	2	秋A	木4.5	6A306, 6A308	橋本 剛, 山田 博之	「てらす」をキーワードとしたデザインの実践的課題を設定し、コンセプト立案からモデル試作までのデザイン制作の演習を行う。	実務経験教員	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBX4712	環境・建築デザイン演習	2	3.0	3	春C夏季休業中	金4-6	6A302, 6A303, 6A308	渡 和由, 貝島 桃代	環境・建築の各デザイン分野について、大規模複合施設に関する計画・設計の演習を行う。	This class is in English. 英語で授業。英語で授業。実務経験教員	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群
YBX4812	アート・デザインプロデュース演習1	2	1.0	2-4	春AB	応談		渡 和由, 貝島 桃代, 原 忠信, 山田 協太	学生達でチームを編み、複数の教員がプロジェクトを立ち上げ、大学や地域の協働・依頼者とともに、アート・デザインの手法を使った地域貢献・大学貢献を行う。	同演習の2と3も合わせて履修することが望ましい。本年度は、オリエンテーションと春学期Aの演習をオンラインで行う。詳細は、4月29日(水)に、manabaで科目欄を参照のこと。実務経験教員			芸術専門学群
YBX4822	アート・デザインプロデュース演習2	2	1.0	2-4	春C秋A	応談		渡 和由, 貝島 桃代, 原 忠信, 山田 協太	学生達でチームを編み、複数の教員がプロジェクトを立ち上げ、大学や地域の協働・依頼者とともに、アート・デザインの手法を使った地域貢献・大学貢献を行う。	同演習1、3も併せて履修することが望ましい。教室は6A308の他、随時教員の指示により他の教室も使用する。オリエンテーションは、4月第3週の水曜18:15より6A308で行う。詳しくは指示を参照のこと。実務経験教員			芸術専門学群
YBX4832	アート・デザインプロデュース演習3	2	1.0	2-4	秋BC	応談		渡 和由, 貝島 桃代, 原 忠信, 山田 協太	学生達でチームを編み、複数の教員がプロジェクトを立ち上げ、大学や地域の協働・依頼者とともに、アート・デザインの手法を使った地域貢献・大学貢献を行う。	同演習1、2も併せて履修することが望ましい。教室は6A308の他、随時教員の指示により他の教室も使用する。オリエンテーションは、4月第3週の水曜18:15より6A308で行う。詳しくは指示を参照のこと。実務経験教員			芸術専門学群
YBX4912	デザイン特別演習	2	2.0	4					デザインに係わる諸問題を、卒業研究を進めながら主体的に考察することにより、デザインについての理解を深めることを目的とする。ゼミナール形式の授業において各自の発表とそれに対する討論を基本とする。	2022年度から開講2020年度開講せず。実務経験教員	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	芸術専門学群